

# 令和4年度 事業実績報告書



令和4年10月23日に実施した、三沢市総合防災訓練の様子

ふれあいネットワーク



社会福祉  
法人

三沢市社会福祉協議会

## 令和4年度 事業実績報告について

日頃より社会福祉協議会の事業ならびに活動に対し、ご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

今日の少子高齢化や核家族化の進行、人口減少、地域のつながりの希薄化など、地域社会を取り巻く環境の変化により、福祉ニーズが多様化・複雑化しています。

そして、それらを背景とする課題の解決に向けた取り組みが急務とされながらも、3年以上に及ぶ新型コロナウイルス感染症の影響によって、地域活動やボランティア活動の自粛や制限が求められ、様々な地域福祉活動が停滞しました。しかし、新型コロナウイルスの感染法上の分類も5月8日から「5類」に引き下げられ、ようやく終息の兆しが見えてきたと感じております。

そのような状況の中でも、三沢市社会福祉協議会では、「支えあい助けあい誰もがいきいきと暮らせる三沢」を基本理念とし、これまで培ってきたコミュニティワークや個別支援の実践を基盤に、地域のつながりを絶やさないための活動に取り組み、関係機関や地域の皆様と連携し地域福祉の推進に取り組んで参りました。

重点事業に掲げた「地域きずな支えあい生活支援体制整備事業の推進」については、地域生活支援コーディネーターの情報交換会を開催し、生活課題や支援の在り方についての情報収集や意見交換を行い、「地域福祉推進セミナー」を開催するなど住民同士の支え合いを基盤とした支援体制づくりに努めました。また、新規事業として有償型で家事援助等のサービスを行う「いきいき生活サポート事業」を開始することができました。重点事業の二つ目に掲げた「会いたい応援プロジェクト」についても、孤独や孤立の解消に向け、タブレット端末を用いてオンラインで、高齢者と遠方に住む家族等とのコミュニケーションを支援することができました。

また、就労継続支援B型事業所「ワークランドつばさ」及び指定管理受託事業の児童館・児童センター6館及び児童クラブ1館、いきいきデイセンターにつきましても、いずれも感染リスクが高い事業ではありますが、安全安心を第一に関係機関と連携し、感染予防を徹底して取り組みました。

以上、令和4年度三沢市社会福祉協議会事業実績の概略報告といたします。

令和5年6月13日提出

社会福祉  
法人 三沢市社会福祉協議会

会長 黒田進二

# I 令和4年度 会の組織並びに運営

## 1 組 織

### (1) 理 事(定数 10~15 名)

任期 令和3年6月24日~5年度定時評議員会まで

会 長	黒 田 進 二			
副 会 長	沼 田 石	川 畑 好 弘		
理 事	村 井 貞 造	齊 藤 淳	苫米地 守	
	林 光 利	伊 澤 夕 ネ	山 本 富士子	
	山 崎 徹			
常務理事	河 村 一 典			

### (2) 監 事(定数 3 名)

任期 令和3年6月24日~5年度定時評議員会まで

中 村 憲 一 宮 崎 倫 子 宮 古 健 一

### (3) 評 議 員(定数 20~30 名)

任期 令和3年6月24日~7年度定時評議員会まで

鹿 田 修	富 田 玲 子	柏 崎 美 江
山 村 正 彦	沼宮内 千 春	小笠原 力
藤 田 光 彦	岩 間 俊 悦	河 村 昭 彦
田 中 静 香	出 戸 勝	高 橋 等
沼 田 弘 子	田 中 治 子	高 松 朝 子
萩 原 信 昭	福 井 昌 雄	種 市 俊 之
立 花 肇	小 西 史 人	沼 山 誠
山 内 修 一	浄法寺 雪 雄	家 永 勝 彦
安 田 勝 位		

### ① 評議員選任・解任委員会 (5 名)

任期 令和2年6月23日~令和6年度定時評議員会まで

委 員 長	菊 池 弘 義			
委 員	山 本 紀 雄	中 嶋 光 子	宮 崎 倫 子	
	宮 古 健 一			

② 地域福祉部会(18名)

任期 令和4年8月1日～令和6年7月31日

部会長	伊澤	夕ネ					
副部会長	藤田	光彦					
部会員	沼田	石	鈴木	精志	林	光利	
	鹿田	修	柏崎	美江	富田	玲子	
	沼宮内	千春	小笠原	力	三上	宗雄	
	河村	昭彦	沼田	巖	福井	昌雄	
	木村	弘子	坂本	幸子	沼田	弘子	
	高松	朝子					

③ 三沢市助け合い金庫運営委員会 ※廃止検討

④ 三沢市社会福祉協議会表彰審査委員会委員(10名)

任期 令和4年10月1日～令和6年9月30日

委員長	立花	肇	(5.3.31付退任)				
副委員長	藤田	光彦					
委員	沼田	石	佐々木	裕仁	伊澤	夕ネ	
	林	光利	出戸	勝	沼田	弘子	
	田中	治子	鈴木	精志			

⑤ 三沢市地域福祉活動振興福祉基金(愛の輪基金)運営委員会(6名)

任期 令和4年4月2日～令和6年4月1日

委員長	沼田	石					
副委員長	川畑	好弘					
委員	小比類	巻雅祥	福田	妙子	篠田	浩一	
	浪岡	豊					

⑥ 苦情解決処理第三者委員(5名) 任期 令和4年4月1日～令和6年3月31日

	中岫	光子	栗澤	洋子	山本	ツル	
	菊池	弘義	山本	紀雄			

⑦ ふれあい相談所

専門相談員【法律相談員】 浅石晴代 弁護士

⑧ 日常生活自立支援事業生活支援員(三沢市社協非常勤職員として委嘱)

三沢市(2名) 須藤優喜子 谷口徳子

六戸町 (3名)	馬 渕 紀 子	村 上 至	佐々木 八重子
横浜町 (2名)	上 野 洋 子	北 舘 栄 美	
六ヶ所村 (1名)	葛 西 満		

※ 事業ボランティア

§ 配食ボランティア (5人)

桑 幸 子 竹 迫 の ゑ 小笠原 明 代 小 池 恵 理 香  
 杉 本 弘 子 (5.3.31 活動終了)

§ 安心電話ふれあいテレフォンボランティア (3人)

高 松 朝 子 松 橋 信 子 大 森 スヅエ

(5) 職 員 (総数 68 名)

① 事 務 局

事 務 局 長	河 村 一 典 (5.3.31 付 退職) ※デイセンター所長兼務
次長兼総務管理課長	法 量 正 彦 地域福祉課長 渡 辺 恵
主 査	種 市 順 功
主 査	川 畑 恵 美 子 (5.3.31 付 退職)
主 事	田 中 ま い 嘱 託 職 員 成 田 輝 義
嘱 託 職 員	古 舘 恒 信 臨 時 職 員 山 本 直 子
臨 時 職 員	小 泉 真 琴
嘱 託 職 員	佐々木 敏 晃 (4.4.25 付 採用)
臨 時 職 員	野 田 恵 利 子 (4.4.25 付 採用)

② 児 童 館 職 員

ア 松原児童センター 昭和 57 年受託

館 長	水 野 英 子 児 童 厚 生 員 秋 田 静 枝
障 害 児 支 援 員	音 喜 多 幸 江 放 課 後 児 童 支 援 員 高 橋 亜 希
体 力 増 進 指 導 員	青 山 夕 海
体 力 増 進 指 導 員	水 野 昭 江 (4.12.31 付 退職)

イ 木崎野児童クラブ 平成 17 年受託

館 長	松 田 睦 子 (再任用 1 年目)
児 童 厚 生 員	杉 澤 美 由 紀
臨 時 児 童 厚 生 員	蛭 名 美 香 障 害 児 支 援 員 種 市 亜 希
放 課 後 児 童 支 援 員	中 塩 あ ゆ み

ウ 岡三沢児童館 平成9年受託

館長	山本紀雄	主任児童厚生員	木村知穂
児童厚生員	明戸怜子	障害児支援員	中塩由佳
放課後児童支援員	高木郁美	放課後児童支援補助員	安藤真理子

エ 古間木児童センター 平成10年受託

館長	山本由美子	児童厚生員	佐藤みどり
臨時児童厚生員	下沢知里	障害児支援員	相馬清子
放課後児童支援員	田名部真知子 (5.3.31付退職)		
体力増進指導員	藤川厚子		

オ 上久保児童センター 平成15年受託

館長	黒田一江	主任児童厚生員	岩館由子
臨時児童厚生員	長沼千晶 (4.4.1付採用)		
障害児支援員	沼宮内福子	体力増進指導員	若崎律子
放課後児童支援補助員	中野和敏 (4.6.1付採用)		

カ おおぞら児童センター 平成20年受託

館長	十文字由貴子	主任児童厚生員	木村友里
児童厚生員	玉澤美穂子	障害児支援員	新山みどり
体力増進指導員	青池優子	放課後児童支援員	大沢敦子

キ 岡三沢児童クラブ 平成27年受託

館長	南英文 (再任用3年目)		
事務補助兼放課後児童支援員	岩館可南夢		
放課後児童支援員	甲地美智子	障害児指導員	大河原直子

③ ワークランドつばさ 平成8年開設

所長兼サービス管理責任者	石川原一男	職業指導員	佐藤秋穂
職業指導員	附田克之	栄養士	熊澤知子
生活支援員 (嘱託)	田中貴子 (再任用3年目)		
臨時職業指導員	近藤涼子		
調理員 (パート)	松本玉枝 (再任用4年目)		
調理補助員 (パート)	武田祐美子		
嘱託医	樋口茂樹		

④ いきいきデイセンター 平成 31 年受託

主任兼調理員 小比類巻千賀子 介護補助員 門脇明美  
 介護補助員 大久保奈都子 介護補助員 飯田雅子  
 介護補助員 神代淳子 調理員 岩脇裕起  
 調理員 島崎真理 (4.10.17付採用 4.12.31付退職)  
 看護師 別部宏恵

## 2 運 営

### (1) 理 事 会

開催日・会場	議 案	出 席
第 1 回(第 180 回)  6 月 8 日  総合社会福祉センター (多目的ホール 1・2)	(1) 令和 3 年度事業実績報告について (2) 令和 3 年度決算報告について (3) 監査結果報告について (4) 三沢市社会福祉協議会給与規程の一部改正について (5) 令和 4 年度一般会計資金収支補正予算(第一次)について (6) 令和 4 年度定時評議員会の招集事項について	<u>理 事</u> 出席 10 名 欠席 2 名  <u>監 事</u> 出席 2 名 欠席 1 名
第 2 回(第 181 回)  3 月 10 日  総合社会福祉センター (研修室 3・4)	(1) いきいきデイセンターの指定管理者の決定について (2) 労働基準監督署による是正勧告について (3) 令和 4 年度 一般会計資金収支補正予算(第二次)について (4) 三沢市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について (5) 三沢市社会福祉協議会嘱託職員等就業規則の一部改正について (6) 三沢市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規則の一部改正について (7) 三沢市社会福祉協議会給与規程の一部改正について (8) 令和 5 年度 事業計画について (9) 令和 5 年度 一般会計資金収支予算について (10) 三沢市社会福祉協議会事務局長の任免について (11) 三沢市社会福祉協議会常務理事の選定について (12) 令和 4 年度 第 2 回評議員会の招集事項について	<u>理 事</u> 出席 10 名 欠席 1 名  <u>監 事</u> 出席 2 名 欠席 1 名

## (2) 評 議 員 会

開 催 日・会 場	議 案	出 席
定時評議員会  6月28日  総合社会福祉センター (多目的ホール1~3)	(1) 令和3年度事業実績報告について (2) 令和3年度決算報告について (3) 監査結果報告について (4) 三沢市社会福祉協議会給与規程の一部改正について (5) 令和4年度一般会計資金収支補正予算(第一次)について	<u>評議員</u> 出席 20名 欠席 5名  <u>理事</u> 出席 3名  <u>監事</u> 出席 1名
第2回評議員会  3月27日  総合社会福祉センター (多目的ホール1~3)	(1) いきいきデイセンターの指定管理者の決定について (2) 労働基準監督署による是正勧告について (3) 三沢市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について (4) 三沢市社会福祉協議会嘱託職員等就業規則の一部改正について (5) 三沢市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規則の一部改正について (6) 三沢市社会福祉協議会給与規程の一部改正について (7) 令和4年度 一般会計資金収支補正予算(第二次)について (8) 令和5年度 事業計画について (9) 令和5年度 一般会計資金収支予算について (10) 三沢市社会福祉協議会事務局長の任免について (11) 三沢市社会福祉協議会常務理事の選定について	<u>評議員</u> 出席 18名 欠席 7名  <u>理事</u> 出席 3名

## (3) 監 査 会

開 催 日	場 所	監 査 内 容	出 席
5月24日	おおぞら児童センター	令和3年度決算に伴う法人会計(本部区分・就労支援・児童館・いきいきデイセンター区分)の経理状況並びに業務の執行状況に関する監査	監 事 3名 会長他



#### (4) 地域福祉部会

回	開催日	場 所	議 案	出 席
第 1 回	10 月 5 日	総合社会福祉センター (ホール 1・2)	1. 正・副部長の互選について 2. 第 35 回三沢市民福祉大会の開催について (1) 日程について (2) 内容について (3) 部会員の役割分担について	出席 18 名  会長他

#### (5) 表彰審査委員会

回	開催日	場 所	議 案	出 席
第 1 回	10 月 26 日	総合社会福祉センター (ホール 4)	(1) 第 35 回三沢市民福祉大会における被表彰者の選考・審査について	委員 10 名  会長他

#### (6) 愛の輪基金運営委員会

回	開催日	場 所	議 案	出 席
第 1 回	7 月 22 日	総合社会福祉センター (研修室 1・2)	(1) 委員長・副委員長の互選について (2) 令和 3 年度 基金積立事業の運営状況について (3) 学校図書購入費助成事業について (4) 資金運用の基本方針(案)について (5) 新規事業について (6) 寄付金の取扱いについて (7) その他令和 3 年度基金積立事業の運営状況について (8) 学校図書購入費助成事業について (9) 寄附金の取り扱いについて	委員 3 名  会長他

## II 令和4年度 主な事業内容

### I 地域福祉活動推進部門

#### 1 地域きずな支えあい生活支援体制整備事業の実施【重点事業】

日常生活上の支援が必要な高齢者等が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる“多様な主体による多様な生活支援・介護予防サービスの提供体制”を整備することを目的に、三沢市からの受託事業として平成29年度より実施している。

##### (1) 地域生活支援コーディネーターの配置による支援体制の協議

###### ① 生活支援コーディネーターの配置

- 生活支援コーディネーター（社協） 4名
- 地域生活支援コーディネーター 16名

###### ② 会議・研修会等への参加によるコーディネーターの資質向上

- 令和4年度青森県生活支援コーディネーター情報交換会 14名
- 令和4年度生活支援コーディネーター養成研修【基礎編】 16名
- 令和4年度生活支援コーディネーター養成研修【実践編Ⅰ】 5名
- 令和4年度生活支援コーディネーター養成研修【実践編Ⅱ】 4名
- 三沢市地域ケア会議・在宅介護支援センター部会 5回出席

###### ③ コーディネーター・ミーティング（定例情報交換会）の開催

回数	開催日時	参加者	主な検討課題等
第1回	4月15日（金） 10：00～11：30	コーディネーター10名 市介護福祉課2名 市社会福祉協議会4名	今年度の活動方針 ボランティア活動保険説明いき いきサポート事業進捗状況
第2回	5月20日（金） 10：00～11：30	コーディネーター13名 市介護福祉課1名 市社会福祉協議会4名	いきいきサポート事業利用券・ チラシデザイン協議 地域公共交通への疑問や課題の 整理①

第 3 回	6月17日(金) 10:00~11:30	コーディネーター13名 市介護福祉課1名 市社会福祉協議会4名	いきいきサポート事業利用券・ チラシデザイン確認 公共交通用語学習 地域公共交通への疑問や課題の 整理②
第 4 回	9月16日(金) 10:00~11:30	コーディネーター11名 市社会福祉協議会4名	7/15 情報交換会報告 8/24 基礎研修報告 いきいきサポート事業進捗 地域公共交通への疑問や課題の 整理③
第 5 回	10月21日(金) 10:00~11:30	コーディネーター11名 市介護福祉課1名 市社会福祉協議会4名	事業説明「三沢市における公共 交通について」(政策調整課)
第 6 回	11月18日(金) 10:00~11:30	コーディネーター12名 市介護福祉課1名 市社会福祉協議会3名	「三沢市における公共交通につ いて」振り返り 11/9 いきいきサポーター養成 講座振り返り まちづくり座談会振り返り
第 7 回	1月20日(金) 10:00~11:30	コーディネーター10名 市介護福祉課1名 市社会福祉協議会4名	12/9 地域福祉推進セミナー振 り返り
第 8 回	2月17日(金) 10:00~11:00	コーディネーター12名 市介護福祉課1名 市社会福祉協議会3名	サロンかだれ家の実施状況及び 今後の展開についての意見交換 ①
第 9 回	3月17日(金) 10:00~11:00	コーディネーター10名 市社会福祉協議会3名	サロンかだれ家の実施状況及び 今後の展開についての意見交換 ②

(2) 地域住民への意識啓発のための研修会等の開催

○ 地域きずな生活支援体制整備事業 令和4年度地域福祉推進セミナー

日 時：令和4年12月9日(金) 10:00~12:00

会 場：三沢市総合社会福祉センター ホール1~4

参加者：57名(町内会13名、民生委員24名、地域包括支援センター3名

在宅介護支援センター5名、介護事業所1名、いきいきサポーター1名

地域生活支援コーディネーター10名)

内 容：NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンターの橋本泰典氏を講師に、「コロナ下での地域づくり～地域の関係者がつながっていこう～」というテーマで、講義とグループワークを実施。

後 援：青森県社会福祉協議会



(3) 地域課題の共有のための「地域きずな座談会」の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、座談会の開催は見送った。

(4) 住民参加による有償型生活支援サービス「いきいき生活サポート事業」

コーディネーター・ミーティングにおいて昨年度作成した実施要綱をもとに、具体的なサービス提供の手順を確認しチラシを作成。社協だよりによる広報の他、関係機関への事業周知を行った。

また、二年目となる担い手養成講座については、入門編とステップアップ編の二本立てで開催した。

○ いきいき生活サポート事業令和4年度活動実績

活動内容	件数	活動回数	延べ活動人数
話し相手	1件	15回	30名
ゴミ出し	2件	32回	32名
通院同行	1件	1回	1名
薬の受け取り	1件	3回	3名

相談件数 20件 対象外の相談については他制度等を紹介、助言した。

○ 令和4年度いきいき生活サポーター養成講座

日時：令和4年11月9日（水）10：00～15：00

会場：三沢市総合社会福祉センター 研修室

参加者：入門編 13名 ステップアップ編 12名

内 容：事業説明「住民参加による有償型生活支援サービス

『いきいき生活サポート事業』について」

共通講義「コロナ下での地域のつながり」

講師 全国コミュニティライフサポートセンター

地域支え合い推進センター参事 橋本 泰典 氏

入門講義「高齢者の心と体、認知症の正しい理解」

講師 三沢市福祉事務所介護福祉課包括支援係

係長 池田 悦子 氏

入門講義「ほほえみのコツ～コミュニケーションの初めの一歩～」

講師 ほほえみプロデューサー 中村 そが 氏

入門講義「ボランティア活動の基礎」

講師 三沢市社会福祉協議会

ステップアップ編「実践報告・座談会」



## 2 第35回三沢市民福祉大会の開催

市民福祉大会では、民生委員・福祉団体等の協力のもと、社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰し感謝の意を表した。

今大会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、昨年度同様に参集範囲を受賞者と関係者のみに限定した上で、例年行っている記念講演をとりやめ、式典のみの開催とした。

- ① 開催期日 令和4年11月22日(火) 13時00分～14時00分
- ② 開催場所 三沢市公会堂 小ホール
- ③ 開催内容 式典
- ④ 大会表彰者の記録

### 【社会福祉事業協力者の部】

#### 1 表彰の部

- ・社会福祉団体・法人（10年以上） 1名
- ・民間社会福祉施設勤務職員（15年以上） 12名
- ・社会福祉事業協力・援助 8名

#### 2 感謝の部

- ・福祉活動援助・協力感謝 2名
- ・社協福祉資金寄附感謝 1名・1団体

### 【共同募金運動協力者の部】

- ・令和3年度中央共同募金会々長感謝 1団体
- ・令和3年度青森県共同募金会々長感謝 2名・4団体
- ・三沢市共同募金委員会会長表彰 2団体



### 3 第71回青森県社会福祉大会

テ ー マ 「つながりを途絶えさせない地域づくり」  
日 時 令和4年11月2日(水) 12時45分～15時00分  
場 所 リンクステーションホール青森(青森市文化会館)  
記念講演 「がんばらないけどあきらめない  
～命を支えるということ～」 ※VTR 視聴  
講 師 諏訪中央病院 名誉院長 鎌 田 實 氏

#### ① 受 賞 者 (三沢市)

- 民間社会福祉施設職員 3 個人
- 共同募金 10 年以上奉仕功労 1 個人・1 団体
- 共同募金 20 年以上奉仕功労 1 団体
- 共同募金 30 年以上奉仕功労 14 団体

### 4 第17回社協まつりの開催

昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。



## 5 ふれあいいいきサロン「サロンかだれ家」の実施

コロナ禍状況は変わらないが、換気や消毒などの感染対策のもと、毎月開催することができた。利用を休止していた方達も再開するようになり、新規参加者も男性3名、女性6名が増え活気が戻ってきた。ゲームでは、ボッチャ以外にも輪投げや手作りシャッフルボードに挑戦し、毎回、賑わっている。「楽しいから回数を増やしたい」等の意見が多く聞かれているため、来年度から月2回の開催を目指して地域生活支援コーディネーターと検討している。

### 【内 容】

8:45～	9:00～	9:15～	10:30～	10:40～	11:30
受付	挨拶 ラジオ体操	活動 (オセロ・トランプ・麻雀等)	休憩 (10分)	活動 (ボッチャ等)	解散

### 【実施状況】

	実施日	参加人数 (男性：女性)	内容
1	4月15日	13名 (6名：7名)	麻雀、花札、ボッチャ
2	5月21日	14名 (4名：10名)	麻雀、花札、トランプ、オセロ、ボッチャ
3	6月18日	18名 (7名：11名)	麻雀、花札、ラダーゲッターボッチャ
4	7月15日	15名 (4名：11名)	麻雀、花札、ジェンガ、オセロ、ボッチャ
5	8月20日	17名 (5名：12名)	麻雀、花札、ボッチャ
6	9月17日	15名 (6名：9名)	麻雀、花札、オセロ、ジェンガ、ボッチャ
7	10月15日	14名 (5名：9名)	麻雀、花札、オセロ、トリコロキューブ
8	11月19日	16名 (7名：9名)	麻雀、花札、ボッチャ
9	12月17日	15名 (6名：9名)	麻雀、花札、トランプ、スカットボール
10	1月21日	15名 (6名：9名)	じゃんけん大会、麻雀、トランプ、ボッチャ (ゲスト：ホッキーナ)
11	2月18日	18名 (7名：11名)	麻雀、花札、トランプゲーム トリコロキューブ、ボッチャ
12	3月18日	17名 (7名：10名)	麻雀、花札、トランプゲーム、シャッフルボード



[輪投げに挑戦]



[コーディネーター手作りのシャッフルボード]





## 6 福祉安心電話サービス事業の強化推進

ひとり暮らし高齢者等が住み慣れた地域で安心・安全な生活を送るため、緊急通報装置の設置により、地域の見守りネットワークを築き地域生活を支援することを目的に実施している。令和4年度は、設置希望者は増加傾向にあり、施設入所者や家族と同居することによる退会者は減少傾向にあった。

(令和5年3月31日現在)

項 目	内 容
① 会 員 数	<b>58名</b> (令和5年3月31日現在) 内 訳：○一人暮らし高齢者 55世帯 ○高齢者夫婦世帯 3世帯
② 協 力 員 数	<b>112名</b> (令和5年3月31日現在)
③ 新 規 入 会 者	新設 <b>12台</b> ：4月1台、6月2台、7月2台、9月2台、11月2台、 12月1台、3月2台、 再入会 <b>1台</b> ：4月
④ 退 会 者	<b>7名</b> 【退会理由】 家族同居1名、施設入所3名、逝去3名
⑤ ふれあいテレフォン	活動者数： <b>3名</b> (ボランティア) ふれあいテレフォン延べ2,596人 活動日数： <b>51日</b> (毎週木曜日) 延べ102人
⑥ 誕 生 日 訪 問	活動回数 <b>59回</b> プレゼント 誕生日はがき・タオル
⑦ 食 事 サ ー ビ ス	希 望 者： <b>53名</b> 実 施 日：令和4年12月31日 活 動 者 数：大人9名・子ども3名 (ボランティア) プレゼント：おせち料理・タオル
⑧ 着 信 状 況 (本会分)	相談 <b>15件</b> (行動連絡4件、誤報2件、お誕生日コール他9件)
⑨ 着 信 状 況 (県社協分)	<b>64件</b> 緊急34件 (協力員連絡等9件、救急車要請9件、誤報11件、お誕生日 コール他5件) 停電17件 (救急車要請1件、電気料未納4件、ブレーカー落ち5件、工事 他7件) 故障6件 電池切れ他7件
⑩ 会 議 等	新型コロナウイルス感染拡大により実施ができなかった。

## 7 ボランティアセンターとしての機能充実・整備

### (1) ボランティアコーディネート

「ボランティア活動を始めたい」「ボランティアに来てほしい」という個人や団体に対しての相談調整や紹介を行った。また、登録団体の資質向上を目的とした研修会の開催や、円滑な活動を行えるよう情報提供を行った。

令和4年度に寄せられた主な相談は以下の通り。

#### ○企業・個人からのボランティア活動希望に関する相談

- ・個人でボランティアをしてみたいという方には、配食ボランティアや地域食堂のボランティアを紹介した。
- ・新型コロナウイルス感染の影響により、施設での受け入れが難しく、活動につながらなかった希望者もあった。

#### ○行政から、行事等へのボランティア協力依頼に関する相談

- ・行事も新型コロナウイルス感染拡大予防のため規模縮小や中止となり、協力依頼はなかった。

### (2) 災害ボランティア研修

今年度は、三沢市主催の総合防災訓練が令和4年10月23日に行われ、ボランティアセンター運営訓練を実施した。

### (3) ボランティア保険

ボランティア活動中の活動者の補償のため、ボランティア活動保険の加入手続きや事故対応を行った。

#### ① ボランティア活動保険

掛け金	基本プラン 350 円 天災・地震補償プラン 500 円
加入者数	651 名 (21 団体)

#### ② ボランティア活動等行事用保険

加入件数	24 件 (2451 名)
------	---------------

### (4) 三沢市ボランティア連絡協議会

#### ■ 団体会員 12、個人会員 6

- ・三沢市立図書館ボランティア
- ・三沢手話サークルありんこ

- ・三沢地区更生保護女性会                      ・お助けマンクラブ
- ・精神保健福祉ボランティア「さつき友の会」
- ・楽晴会ボランティアサークル「かけはし」                      ・三沢市食生活改善推進員会
- ・三沢市赤十字奉仕団                      ・三沢市保健協力会                      ・笑顔の会
- ・大三沢婦人会                      ・青森県立三沢航空科学館ジャンプアップみさわグループ

■ 主催事業

- ① 三沢市ボランティア連絡協議会令和4年度第1回理事会      令和4年7月5日
- ② 三沢市ボランティア連絡協議会令和4年度総会及び研修会      令和4年8月5日
- ③ 令和4年度 ボラ連クリーン大作戦2                                      令和4年9月10日
- ④ 三沢市ボランティア連絡協議会 令和4年度第2回理事会      令和4年12月23日

■ 参加・協力事業

- ① 令和4年度青森県ボランティア活動実践セミナー      令和4年6月20日
- ② 令和4年三沢市総合防災訓練                                      令和4年10月23日

■ ボラ連だより

第23号 令和4年9月1日発行（社協だよりに併載）

特別号 令和5年2月1日発行

(5) 収集ボランティアボックス「あつまれボックス」の設置

ボランティアによる手作りの「あつまれボックス」を、三沢市総合社会福祉センターの社協事務所入り口に設置。他に、児童館にそれぞれ設置している。

	収 集 物	活 用 方 法
1	使用済み切手	兵庫県神戸市 NPO 法人「誕生日ありがとう運動本部」（知的障害児福祉関連団体）へ送付。
2	使用済みプリペイドカード	
3	書き損じはがき	切手と交換し、地域福祉活動事業に活用。
4	プルタブ	換金し、移送サービス用リクライニング車イス・日常生活用具の購入費用に充当。

※ 収集状況については、【別表 1】(P. 20) 参照

## (6) ボランティア機材などの貸し出し

町内会や福祉団体等の活動推進を目的に各種機材の貸し出しを行っている。

事務所入り口に設置しているコピー機は、各々コピー用紙を持参して使用してもらい、受領した利用料は寄附金として愛の輪基金に充当、果実である利息とあわせて地域福祉活動等の支援事業に活用している。綿菓子機やポップコーン機等については無料で貸し出しを行っている。

### ① 令和4年度コピー機利用状況

#### ■月別利用状況

月	枚数
4月	6,685
5月	195
6月	9,304
7月	2
8月	181
9月	194
10月	327
11月	289
12月	207
1月	143
2月	320
3月	299
合計	18,146

#### ■年度別利用状況

年度	枚数	利用料(寄附金額)
22年度	29,782	71,627
23年度	30,208	84,779
24年度	26,907	88,698
25年度	16,849	59,899
26年度	21,144	69,015
27年度	26,942	47,049
28年度	31,165	47,000
29年度	28,820	33,000
30年度	58,700	36,000
令和元年度	16,556	25,000
令和2年度	26,610	24,000
令和3年度	15,442	17,000
令和4年度	18,146	26,507

### ② 綿菓子機・ポップコーン機・行事用テントの貸出し状況【別表2】(P.21参照)

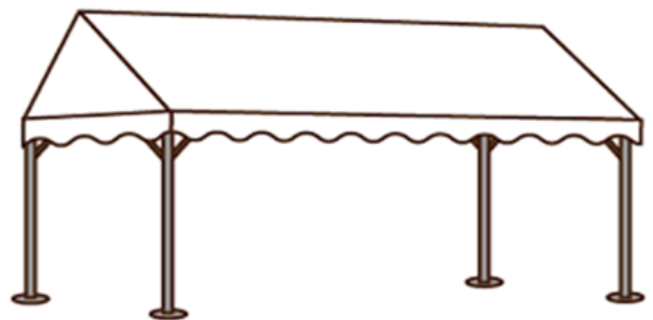
【別表1】

令和4年度 収集活動状況一覧表

		区分	件数	数量	協力者	全体協力者	備考
1	使用済み切手	個人	14	10,430	6		兵庫県神戸市「誕生日ありがとう運動本部」に送付  令和5年3月22日
		団体	31	62,040	18		
		計	45件	72,470枚	24人		
2	プリペイドカード	個人	1	1	1	個人 32人	兵庫県神戸市「誕生日ありがとう運動本部」に送付  令和5年3月22日
		団体	0	0	0		
		計	1件	1枚	1人		
3	プルタブ	個人	43	53.4	29	団体 27組	今年度換金額 ¥7,480 令和3年度からの保有金 ¥31,056
		団体	21	91.6	17		
		計	64件	145kg	46人		
4	書き損じハガキ	個人	4	87	3	合計 59人 (組)	切手と交換し地域福祉活動事業に活用。
		団体	1	288	1		
		計	5件	375枚	4人		
5	ベルマーク	個人	4	—	3		ボランティア推進校で収集活動を実施している古間木小・上久保小・木崎野小・岡三沢小・三沢小の5校へ分配いたしました。
		団体	4	—	4		
		計	8件	—	7人		
合計			123件		延 82人		

## 令和4年度 備品貸出し実績表

機材名	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
綿菓子機 3台	件数				3	1	2						1	7
	台数				3	1	2						1	7
ポップコーン機 2台	件数				2		1	1						4
	台数				2		1	1						4
テント 5張	件数	1			1						1			3
	張数	2			2						1			5
合計	件数	1	0	0	6	1	3	1	0	1	0	0	1	14
	台数等	2	0	0	7	1	3	1	0	1	0	0	1	16



## 8 ボランティア団体及び福祉団体の活動支援

昨年につき多くのボランティア団体や福祉団体が新型コロナウイルス感染拡大を懸念して事業を中止する中、感染防止対策を行った上で実施した以下の6団体の活動に対して共同募金助成金を活用し支援を行った。

	団 体 名	活 動 内 容
1	三沢市老人クラブ連合会	踊りや歌、楽器演奏の成果発表会
2	三沢保育事業研究会	保育士研修会
3	三沢市民生委員児童委員協議会	民生委員児童委員研修会
4	三沢地区更生保護女性会	社会を明るくする運動
5	大三沢婦人会	米軍婦人会との料理教室及び交流会
6	三沢市ボランティア連絡協議会	クリーン作戦（秋季）



## 9 ボランティア推進校の指定による福祉教育の推進と充実

市内小・中学校へ年間 5 万円の活動費を助成するとともに、各種情報提供やボランティア活動に関わる相談対応を行った。

新型コロナウイルス感染症の長引く影響により、令和 4 年度も施設訪問に関しては多くが実施を見合わせたものの、その他の活動については内容の工夫を図った活動や地域と連携した取り組みが展開され、通常の状態に向けて徐々に活動を取り戻しつつあった。

### ○令和 4 年度第 1 回ボランティア推進校連絡会議

令和 4 年 6 月 9 日(木) 三沢市総合社会福祉センター研修室 3~4

出席者 担当教諭 11 校 職員 4 名

### ○令和 4 年度第 2 回ボランティア推進校連絡会議

令和 5 年 2 月 22 日(水) 三沢市総合社会福祉センター研修室 3~4

出席者 担当教諭 7 校 職員 4 名

### ボランティア推進校の主な活動（小学校 7 校・中学校 5 校）

#### ●広報・啓発活動

講演会や映画上映会の開催、学校新聞（福祉新聞）、PTA 新聞、体験作文や看板制作などでボランティア活動についての広報、啓発活動を行った。

#### ●調査・研究活動

児童生徒に対する福祉・道徳意識調査、総合的な学習の時間を活用した障がいのある人についての調べ学習を行った。

#### ●体験学習

車椅子体験、高齢者疑似体験、オリパラスポーツ体験学習、盲ろう学校との交流、手話や点字についての学習を行った。

#### ●地域一般での交流活動

地域の高齢者との年賀状交流、郷土芸能やふるさと自然体験活動、保育所等との交流の他、学校行事への地域の高齢者等の招待を行った。

#### ●清掃・環境美化活動

学校内美化活動、地域・公共施設・自然環境美化活動、地域・公共施設の花壇整備

#### ●収集・募金活動

赤い羽根、緑の羽根、古切手・プルタブ等の収集活動、リサイクル活動等、地域の方々に協力してもらい、学校全体で取り組んだ。

#### ●意識高揚活動

登校時間のあいさつ運動や冬季の除雪活動を継続して実施した。



[第 1 回ボランティア推進校連絡会議]



## 10 児童・青少年に対する健全育成事業

### (1) 車椅子体験学習・高齢者疑似体験学習

総合的な学習の一環として、各学校で取り組んでいる『福祉』についての学習の場で、各学校や企業と連携を図りながら、車椅子体験や高齢者疑似体験、バリアフリー体験などの体験学習を実施した。新型コロナウイルス感染予防の観点から、換気、使用する車椅子、使用物品、手指などの消毒を実施し、密にならないよう広い場所で体験を行えるよう工夫して行った。

車椅子操作や高齢者疑似体験の学習を通して、日常生活で手助けを必要とする場面や声掛けの仕方などで思いやりの気持ちが伝わる等各児童、生徒が思いやりや支えあいの気持ちを考える機会を持つことができた。

昨年度実施を見合わせた学校が今年度新たに計画を立て実施することができた。

#### ○実施状況

日 時	学 校 名	内 容	児 童 数
7月7日(木)	木崎野小学校	車椅子体験	4学年3クラス93名
7月13日(水)	上久保小学校	高齢者疑似体験	4学年2クラス46名
7月14日(木)		車椅子体験	4学年2クラス46名
8月18日(木)	第三中学校	車椅子体験	全校生徒31名
10月28日(金)	古間木小学校	高齢者疑似体験	4学年1クラス20名
		車椅子体験	4学年1クラス20名
2月1日(水)	岡三沢小学校	高齢者疑似体験	3学年・4学年担任7名
2月2日(木)		高齢者疑似体験	3学年3クラス86名
2月3日(金)		高齢者疑似体験	4学年4クラス111名
2月9日(木)		車いす体験	4学年4クラス111名

#### ○体験学習の様子



○木崎野小学校車いす体験



○上久保小学校高齢者疑似体験



○第三中学校車いす体験



○古間木小学校高齢者疑似体験



○岡三沢小学校教員高齢者疑似体験



○岡三沢小学校3年生高齢者疑似体験



○岡三沢小学校4年生車椅子体験

## (2) 地域・児童生徒見守り活動

加速する少子高齢化社会の中で、次代を担う児童生徒を地域の高齢者が中心となり、日常的に自宅付近または、地域の横断歩道で、地域の児童生徒の登下校時に、児童生徒の見守りを目的に挨拶や声掛けを行った。今年度は14の老人クラブが活動したが、会員の高齢化等により解散した老人クラブが見られた。

\*見守り活動実施期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

### ○意見・感想

- ・子供達は、夏の日照りの時や吹雪の時も頑張って歩いて登校している。
- ・子供達から『おはよう！』という元気な挨拶をもらい、元気をもらっている。
- ・コロナウイルス感染対策により、三密をさげ少人数で活動をした。
- ・児童たちは元気で、若干の悪ふざけも伴うが、交通ルールもしっかり守り、挨拶も自分たちから積極的にしている。
- ・毎日のウォーキング中に多くの登校児童生徒に挨拶運動を実施し、合わせて見守り活動を行っている。
- ・クラブ会員は、高齢者が多くなり冬期間の活動が厳しくなってきた。
- ・殆どの子供たちが声がけに応じてくれて、コロナ禍でのマスク着用にも先が見えてきたのでこれから更にきちんと挨拶が交わせるようになると楽しみにしている。
- ・朝のあいさつを通して子供達の元気な姿を見るのが楽しみ。子供の安全と成長を見守りたい。



【浜三沢あじさいクラブ  
R4.5.16】

\*見守り活動の申請をした老人クラブ

- ・竹友会老人クラブ ・梅友会老人クラブ ・千寿の会 ・西花園会
- ・東町はつらつクラブ ・白菊会 ・こがね町あすなる会 ・平畑寿会
- ・日の出友愛クラブ ・泉クラブ ・深谷つどいの会 ・大津わらび会
- ・浜三沢あじさいクラブ ・前平老人クラブ



## 1.1 福祉人材育成事業としての実習生の受け入れと充実

本会では社会福祉士養成のための教育カリキュラムに位置づけられた『ソーシャルワーク現場実習』による実習生をはじめ、職場体験や職場訪問（進路相談）の高校生等の受け入れを行っている。

### ① 弘前学院大学社会福祉実習 1名

受入期間 令和4年8月18日(木)～26日(金) [8日間]

「支える」「支えられる」という一方的な関係ではなく、「相互に支え合う」関係の大切さや、そういうまちづくりの一部分を垣間見ることができたと思います。

指導された、利用者さんの状況や背景を意識したコミュニケーション、ひとつひとつの小さな関わりを積み重ねることの大切さ、考え方や視点によって変わる情報の違いについての話がとても心に響きました。

(実習生コメント抜粋)

## 12 「会いたい応援」プロジェクト [重点事業]

新型コロナウイルスの影響による活動や行動の制限への対応策として令和2年11月から実施。対象者宅にタブレット端末を持参し、インターネット回線のビデオ通話アプリを利用して、遠方の家族や友人等と対面形式でのコミュニケーションが出来るよう支援した。今年度は入院先の医師と今後の治療計画を遠方の家族に説明するための方法としても使われるなど、新たなニーズに対応することができた。「入院中の娘と担当医師の顔を見ながら説明が聞けて良かった」との感想があった。

### ○目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、帰省や遠方への移動、人が集まる活動も制限されている状況にあり、遠方の家族や友人とのコミュニケーションの機会や外出の機会が少なくなっている中で、インターネット回線を利用したタブレット端末を用いて、遠方に住む家族等とコミュニケーションを図り、孤独感の解消、家族や友人等とのつながりを支えることを目的に実施している。

### ○実施回数6回

	相手先	居住地
1	孫夫婦・ひ孫・娘婿	静岡・愛知・千葉
2	二女	東京
3	孫家族	静岡
4	家族が入院している病院の医師と娘 治療計画	東京都
5	孫家族	静岡
6	家族が入院している病院の医師と娘	東京

## II 相談支援・権利擁護部門

### 1 ふれあい相談事業の実施

#### (1) 相談種別と開設日時

- ① 一般相談 事務局職員が受けることとし、必要に応じて関係機関と連携を取りながら進めた。
- ② 法律相談 浅石晴代 弁護士と顧問契約を結び、毎月1回、第2火曜日を相談日として実施している。  
4年度実施回数 12回 相談件数 44件  
※令和4年度は新型コロナウイルスの感染対策の緩和等に伴い、相談件数は増加傾向となった。相談者の7割強が女性で、相談内容は遺産相続と借金問題で6割を超えた。
- ③ 福祉相談 一般相談と同様に本会職員による生活福祉資金や助け合い金庫の貸付相談など生活困窮者の相談を中心とした福祉ニーズへの対応を行った。新型コロナウイルスに関連する特例貸付相談の受付は9月末日で終了し令和5年1月からの償還開始に際し償還促進及び猶予希望者対応等を行った。  
10月からは本則での貸付となり相談件数は減少傾向となる。

#### (2) 苦情処理解決に関する事項

第三者委員を5名委嘱し、苦情窓口を設置すると共に委員による社協施設訪問活動を実施し、利用者本位のサービス提供に努めた。



## 2 日常生活自立支援事業の充実

基幹的社協として県社協から委託を受け、1市2町1村（三沢市、六戸町、横浜町、六ヶ所村）を対象に、以下のとおり利用者の日常生活支援を行った。

### (1) 活動状況

#### ① 専門員の活動状況（出張等）

市内出張	管内市町村出張	その他県内出張	県外出張
62回	45回	12回（会議・研修等）	なし

#### ② 支援回数

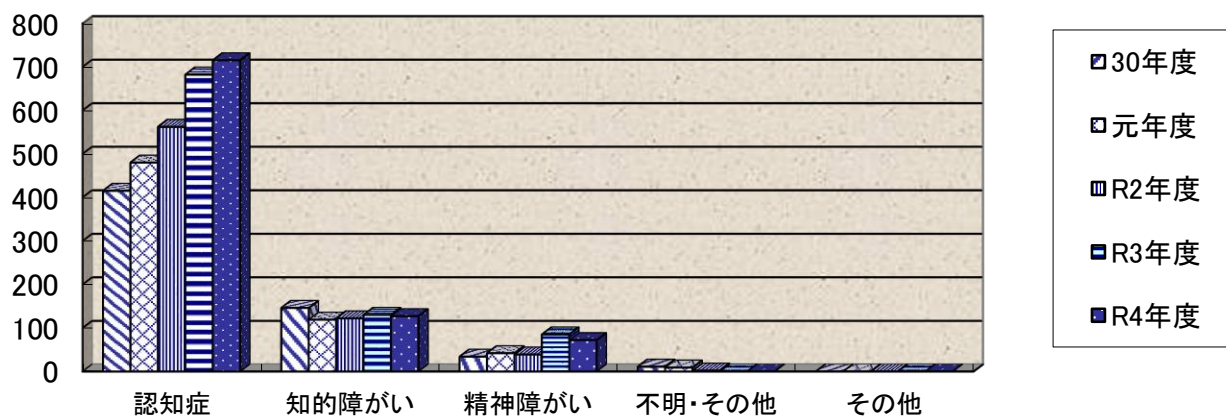
	支援員		専門員		管内社協		世帯別合計	
	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保
小計	302	361	37	12	14	17	353	390
合計	663		49		31		743	

◆有料世帯と生保（生活保護）世帯への支援回数の割合は、有料（48%）、生保（52%）となり、生保世帯の利用率が多くなった。

#### ③ 相談・問い合わせ件数

	対象者					合計	
	認知症	知的障がい	精神障がい	不明・その他	その他		
事業開始から前年度まで	5,448	1,179	783	904	53	8,367	
4年度	715	127	72	0	0	914	
内訳	三沢	473	26	41	0	0	540
	六戸	189	67	12	0	0	268
	横浜	41	34	19	0	0	94
	六ヶ所	12	0	0	0	0	12

相談・問い合わせ件数年度比較グラフ



(2) 契約締結状況

① 対象者別契約件数

	認知症		知的障がい		精神障がい		その他		合計	
	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保
事業開始から 前年度まで	73	73	14	7	9	4	8	8	104	92
	146		21		13		16		196	
4年度	4	6	0	0	1	0	0	0	5	6
	10		0		1		0		11	
合計	77	79	14	7	10	4	8	8	109	98
	156		21		14		16		207	

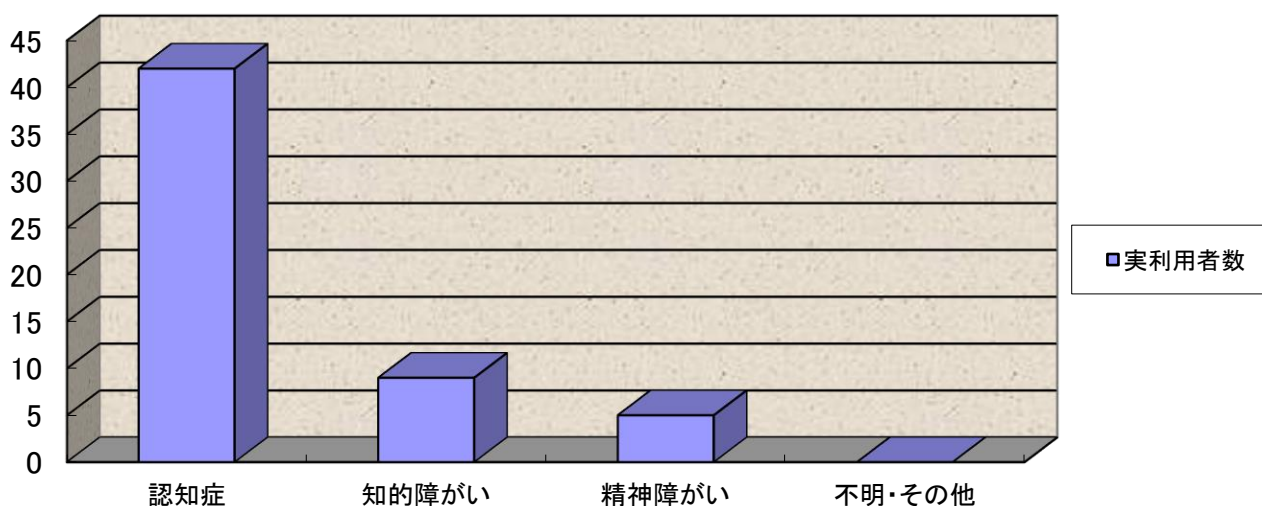
② 解約件数

	認知症		知的障がい		精神障がい		その他		合計	
	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保
事業開始から 前年度まで	54	53	9	2	7	1	8	8	78	64
	107		11		8		16		142	
4年度	3	5	0	0	0	1	0	0	3	6
	8		0		1		0		9	
合計	57	58	9	2	7	2	8	8	81	70
	115		11		9		16		151	

③ 実利用者数

令和5.3.31現在

認知症		知的障がい		精神障がい		その他		合計	
有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保
18	24	5	4	5	0	0	0	28	28
42		9		5		0		56	



### 3 生活福祉資金貸付事業

この事業は、低所得世帯・障害者世帯・高齢者世帯を対象とし、資金の貸付とそれに伴う必要な相談支援を行うことにより、その世帯の自立と在宅福祉・社会参加の促進を図り、安定した生活を継続して営めるように支援する貸付制度であり、県社協が実施主体となっている。また、生活困窮者自立支援法に基づく各事業と連携し、効果的、効率的な支援を実施することにより、生活困窮者の自立の促進を図るものとなっている。

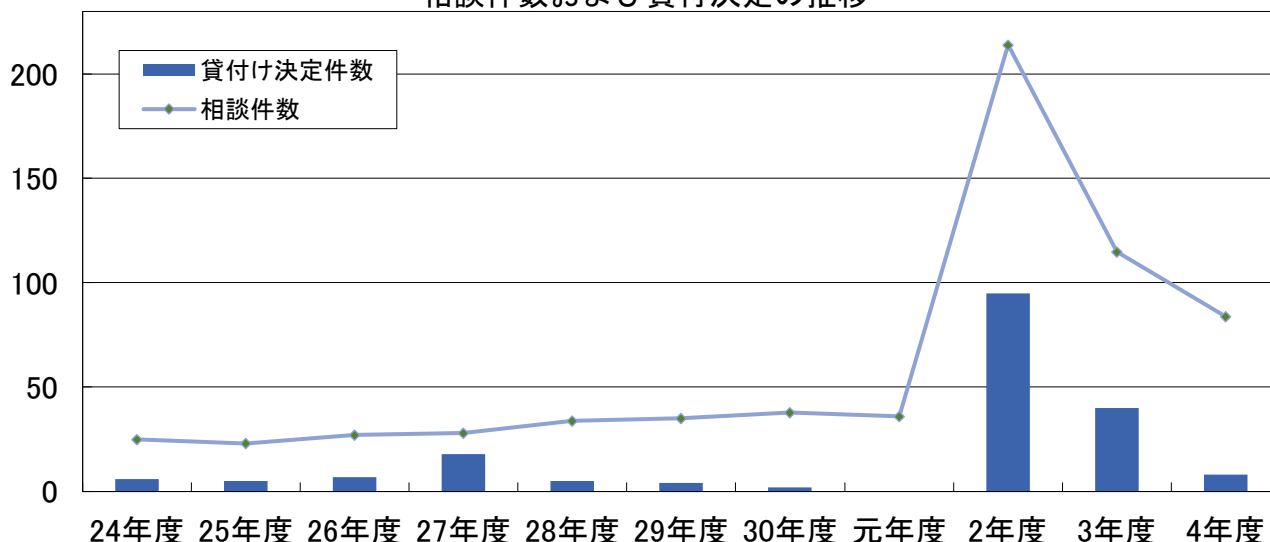
新型コロナウイルス感染症の影響によって減収した世帯を対象に令和2年3月から実施された「緊急小口資金」及び「総合支援資金」の特例貸付が、度重なる期間延長を経て、令和4年9月末日に終了した。貸付要件が緩和され、メディア等で広く周知されたこともあり、これまでにない多くの問い合わせや相談が寄せられてきたが、令和4年10月からは本則貸付による対応となり問合せの数が減少した。いずれにしても、迅速な対応と丁寧な相談支援に努めると共に、必要に応じて他制度も活用し困窮世帯の支援に取り組んだ。

#### ■ 令和4年度 生活福祉資金相談状況

区 分		件 数 (前年度比)	内 訳
延べ相談件数		84件 (-31)	新型コロナの影響による減収 34件 恒常的な生活費の不足 15件 借受中の資金の償還相談 8件 失業等による生活費の相談 11件 その他 16件 (制度に関する問い合わせ等)
内 訳	貸付決定	8件 (-32)	緊急小口資金 0件 緊急小口資金(コロナ特例) 7件 総合支援資金(コロナ特例) 1件
	貸付不承認決定	0件 (-1)	条件対象外
	申し込み非該当等	76件 (+2)	支出の見直しや債務整理等の助言を行い、必要に応じて他制度を活用し支援。



相談件数および貸付決定の推移



■ 令和4年度 償還完了件数 2件

内訳：教育支援資金2件

■ 令和4年度 償還免除件数 46件（緊急小口資金、総合支援資金）

償還免除金額 11,638,356円

免除理由：特例貸付非課税免除申請45件、償還困難1件

■ 令和4年度 償還猶予件数 2件

内訳：緊急小口資金（12ヵ月猶予）2件

■ 償還指導 例年実施している滞納世帯への面接指導は感染拡大防止のために行わず、滞納状況を文書で通知した。

■ 生活福祉資金貸付総額（令和5年3月31日現在）

・貸付件数	138件	（前年度比	−42）
・貸付合計	55,568,983円	（前年度比	−12,116,000円）
・償還残高	53,158,137円	（前年度比	−11,629,970円）

■ 償還率（令和4年4月～令和5年3月）

・償還計画額（A）	26,419,853円
・償還実績額（B）	2,788,430円
・償還率（B/A）	10.55%

#### 4 助け合い金庫貸付事業

令和4年度の貸付件数は前年度比5件減の6件、貸付額は140,000円減の130,000円。一方、償還件数は前年度比1件増の18件、償還額は84,000円減の132,000円となった。前年度に比べ貸付額などは減額となっているが、相談内容については前年度と同様に、「生活保護決定まで」、「年金日までの生活費」といった相談が多くあった。

相談者からは生活状況等の詳しい聞き取りをしたうえで、貸付で対応するもの、あるいはフードバンクや『しあわせネットワーク』事業の現物支給で対応するものを精査し支援した結果、助け合い金庫による貸付件数は減少となった。また、貸付対応のケースについても現物支給との組み合わせの対応をすることで貸付額を減らし、償還が相談者の負担とならず早期に自立が図られるように努めた。

借入相談理由	件数	割合
生活保護費支給までの生活費	3	50.0%
失業手当支給までの生活費	1	16.7%
給料日までの生活費	1	16.7%
その他（医療費など）	1	16.7%
計	6	100.0%

貸付額	件数	割合
50,000円	1	16.7%
40,000円～50,000円未満	0	0.0%
30,000円～40,000円未満	1	16.7%
20,000円～30,000円未満	1	16.7%
10,000円～20,000円未満	2	33.3%
10,000円未満	1	16.7%
計	6	100.0%

## 5 助け合いギフト券交付事業

生活に困窮し、逼迫した状態の相談者に対し、本会が後払いする方式で食品等を購入できるギフト券を交付することにより、支援開始までの生活の担保を目的としている。

他制度の活用及び助け合い金庫等の貸付による支援と併せ、開始までの数日の食事の確保が困難な方等を対象としている。

○支援件数 1 件      支援内容：灯油 18ℓ

## 6 フードバンク事業

生活困窮者の自立支援を目的に、食料品の提供体制を整備した。食料品については、生活協同組合により無償提供されたものの他、県社協の善意銀行への寄贈品からの提供、個人や団体から直接寄せられたものを備え、あわせて、ガス供給停止となっている世帯に対してはカセットコンロの貸し出しも行った。

各種事業において、失業等による生活困窮で食糧支援が必要と判断された相談者や、関係機関からの依頼に対して食料品の無償提供ができた。



○ 提供実績

提供実績	内 訳	提供した食品
18 件	困窮世帯 17 件 地域活動 1 件	白米、パックご飯、アルファ米（五目ご飯等）、乾麺、カップ麺、非常食セット、缶詰、フリーズドライみそ汁、レトルト食品、お菓子 他

## 7 法人後見事業の実施

令和 3 年度において実施体制を整えた法人後見事業について、今年度は市および三沢・上北広域権利擁護支援センターから本会に受任承諾依頼のあったケース 2 件を受任した。身上保護や財産管理、家庭裁判所への報告等、後見業務にあたりるとともに、市および三沢・上北広域権利擁護支援センターと連携を図りながら、判断能力の不十分な方々の権利を守り、生活を支える活動に取り組んだ。

○ 受任ケース

	類 型	審判確定日
1	後 見	令和 4 年 8 月 20 日
2	保 佐	令和 5 年 2 月 7 日

## 8 社会福祉法人の社会貢献活動「しあわせネットワーク」への加入による課題を抱えた世帯への支援の実施

青森県社会福祉協議会が実施する「しあわせネットワーク」に加入し、総合相談や経済的援助を通じて世帯の自立に向けた支援を行った。

○支援件数 6件、 支援内容：数日分の食料2件、給料日までの通勤用ガソリン約3001件、電気供給停止対象電気料2件、家賃一か月分資金と灯油1件

## III 生活支援サービス部門

### 1 歳末支援事業の実施による地域福祉の充実

共同募金歳末たすけあい助成と社協会費を財源に以下のとおり実施した。

- (1) 町内会等による地域交流支援事業 【別表3】 総額 588,000円
- (2) 準要保護児童・生徒に対し1人2,000円分のVISAギフトカードを、学校を通じて進呈した。 要支援者523名 総額 1,046,000円
- (3) 生活困窮世帯支援事業は該当する相談がなかった。
- (4) 福祉団体活動支援事業団体 【別表4】 総額 395,180円
- ア 三沢手話サークルありんこ
  - イ お助けマンクラブ
  - ウ 三沢ろう協会
  - エ 三沢地区更生保護女性会
  - オ ワークランドつばさ利用者自治会「ウイング」
  - カ 障害者地域生活支援センターぴあ利用者の会
  - キ 大三沢婦人会



【障害者地域生活支援センター  
ぴあ利用者の会】

(4) NHK歳末たすけあい運動との協働による支援事業

青森県共同募金会とNHKへの配分申請により、市内在住の85歳以上の高齢者のうち、近隣市町村に親族が居住していない方に「お節料理」を購入し、地区担当民生委員の協力を得て大晦日に配達した。 21人 総額 42,000円

**令和4年度 年末年始町内会活動等支援事業実施町内会一覧**

**【別表3】**

(事業報告受付順)

No.	申請町内会・団体	主たる内容	実施月日	助成金額
1	南町町内会	クリスマスプレゼントと餅の配布	R4.12.18	30,000円
2	大津町内会	大津社会福祉センター・ 四目金毘羅神社大掃除交流会	R4.12.18	36,000円
3	緑町町内会	お楽しみ食事会	R4.12.25	22,000円
4	東町町内会	「もちつき・くじ引き」交流会	R4.12.17	64,000円
5	泉町内会	新年会	R5.1.7	12,000円
6	塩釜町内会	令和4年度町内会総会及び新年会	R5.1.3	15,000円
7	美野原三丁目町内会	DVD鑑賞、手踊り、ビンゴゲーム	R5.1.14	22,000円
8	西花園町町内会	新年顔合わせ会及び餅つき大会	R5.1.15	45,000円
9	淋代町内会	総会およびお楽しみ会	R5.1.8	18,000円
10	下久保町内会	町内餅つき大会及び炊き出し	R4.12.18	44,000円
11	岡三沢七丁目町内会	新年交流会	R4.12.8	21,000円
12	美野原一丁目町内会	新年交流会	R5.1.15	40,000円
13	鹿中町内会	総会及び新年交流会	R5.1.3	36,000円
14	緑町一丁目町内会	新年お楽しみ会	R5.1.21	23,000円
15	南山町内会	新年お年玉抽選会	R5.1.15	69,000円
16	三川目町内会	町内会定例総会及び見守り交流会	R5.1.8	61,000円
17	前平町内会	新年交流会	R5.1.29	17,000円
18	大町第一町内会	新年交流会	R5.1.25	13,000円
	<b>合 計</b>			<b>588,000円</b>

※上記のほか、新型コロナウイルス感染防止のため計画を中止した町内会が5町内会

## 令和4年度 地域福祉・在宅サービス団体・地域事業助成明細

助 成 先	事 業 内 容	助 成 額
手話サークルありんこ	手話サークルありんこクリスマス会 12月20日 三沢市総合社会福祉センター	50,000円
三沢地区更生保護女性会	歳末助け合い事業会員講演会 12月19日 三沢市総合社会福祉センター	37,610円
三沢ろう協会	手話言語『ありがとう』キャンペーン 事前準備研修会 1月29日 三沢市立図書館会議室	80,000円
ワークランドつばさ 利用者自治会「ウイング」	ウイング年末交流会 12月28日 ワークランドつばさ事業所内食堂	57,775円
大三沢婦人会	米婦人会との親善餅つき大会 1月28日 こがね公園管理棟	50,000円
障害者地域生活支援センター ぴあ 利用者の会	障害者地域生活支援ぴあクリスマス会 12月17日 障害者地域生活支援センターぴあ ホール	80,000円
お助けマンクラブ	歳末たすけあい事業親子製作体験事業 1月21日 松ヶ丘・自由ヶ丘地区コミュニティ 集会施設	39,795円
合計7件		395,180円

## 2 移送サービス事業の受託

### (1) 高齢者移送サービス

介護度4・5の方を対象に、リフト付き自動車にて市内の病院受診等の送迎を行った。月別実績については以下のとおり。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
病院受診	44	32	44	39	38	34	63	35	44	26	38	38	475
病院入退院	1	1	0	1	2	1	2	0	0	1	2	0	11
ショート入退所	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
施設入退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
転院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巡回審査等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計件数	45	33	45	40	40	35	65	35	44	27	41	38	488
月毎の利用者数	16	15	20	20	18	9	17	12	20	13	16	14	—
現在の利用者数	20	24	32	34	37	39	44	45	47	49	51	53	53
稼働日数	13	13	13	13	13	12	14	13	15	10	15	14	158

### (2) はまなす医療療育センター移送サービス

八戸市の青森県立はまなす医療療育センターへの通所手段がない児童と保護者を対象に移送を行うものであるが、令和4年度は対象児童がおらず、実施しなかった。



## 年 度 別 移 送 実 績 推 移

## (1) 高齢者移送サービス

項目 \ 年度	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	02年	03年	04年
病 院 受 診	573	650	690	666	494	471	392	449	464	475
病 院 入 退 院	21	25	22	11	16	15	15	21	7	11
シヨート入退所	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
施 設 入 退 所	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0
転 院	0	0	1	0	2	1	1	2	0	0
巡 回 審 査 等	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0
合 計 件 数	595	675	716	677	516	489	409	472	472	488
年 間 利 用 者 数	65	74	82	70	57	46	51	56	48	53
稼 動 日 数	173	186	189	182	164	153	146	159	153	158

## (2) 青森県立はまなす医療療育センター移送サービス

項目 \ 年度	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	02年	03年	04年
延べ利用人数	146	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稼 動 日 数	44	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利 用 家 族 数	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0



### 3 配食サービス事業の受託運営事業の実施

市からの委託事業として、一人暮らし高齢者をはじめとする食事の支度が困難な方を対象に昼食の弁当を配達し、食生活の改善と健康増進を図り、併せて安否確認等の見守りを行った。

- ①配 送 ボランティアの協力により、3 コースに分かれて午前の配達と午後  
の回収を実施。令和 4 年度のボランティア活動者は、5 名であったが、  
ボランティアが活動できない日は職員が対応した。
- ②料 金 1食 525 円。そのうち本会では、共同募金の配分金を活用して 25 円を  
助成し、利用者からは 500 円の負担をしてもらう。
- ③実 施 日 月～金の平日の昼食として実施。ただし、12 月 31 日には1食 1,000 円  
のおせち弁当を配達した。
- ④利 用 者 概ね 65 歳以上の単身高齢者を対象とし、高齢者夫婦世帯や日中独居の高  
齢者も利用している。
- ⑤安 否 確 認 弁当を届けながら話し相手や相談対応、服薬確認を行い、利用者の様子  
の変化等を観察し、必要があれば関係機関との連絡調整等を行った。個々  
の病状や生活環境に配慮した対応を心がけた。

#### ○ 月 別 実 績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計	前年 度比
利用者数	40	39	40	43	44	49	49	49	48	44	45	46	66 人	-17
日 数	20	19	22	20	22	20	20	20	21	19	19	22	243	0
配 食 数	512	481	578	557	624	636	637	628	607	528	514	606	6908	+105
ボラ人数	5	5	5	4	4	5	5	5	5	4	4	4	5	-1
ボラ日数	52	50	54	44	59	54	57	56	54	45	45	52	622	-27

※利用者数・ボラ人数の合計は、年度登録者数を記載。



メニュー例：サバのバジル塩焼き・ちくわの磯部揚げ・すき昆布・  
煮豆・キャベツ漬け・ゼリー・豆腐と青菜のみそ汁

#### 4 日常生活用具貸与事業

令和4年度 貸出し・保有実績表

機材名	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計			
電動ベッド	貸出し	貸出		1		2	4			1		1	2		11		
		返納		2	2	1		1			2	1	1		10		
		計	0	3	2	3	4	1	0	1	2	2	3	0	21		
	保有状況	購入													0	貸出中	
		寄贈			2										2	26台	
		破棄			1										1	利用率	
		保有	25	25	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	100%
	手動ベッド	貸出し	貸出	1			1		1	1		1			2	7	
			返納		1	1		1		1	1			2	1	8	
			計	1	1	1	1	1	1	2	1	1	0	2	3	15	
保有状況		購入													0	貸出中	
		寄贈													0	26台	
		破棄			3										3	利用率	
		保有	35	35	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	81%
エアーマット		貸出し	貸出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			返納	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	保有状況	購入													0	貸出中	
		寄贈													0	0台	
		破棄													0	利用率	
		保有	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保有無し
	車椅子	貸出し	貸出	4	1	3	1	4	3	4	6	1	1	3	4	35	
			返納	3	6	2	4	1			2	1	2	2	6	29	
			計	7	7	5	5	5	3	4	8	2	3	5	10	64	
保有状況		購入													0	貸出中	
		寄贈								4		2			6	48台	
		破棄			13										13	利用率	
		保有	77	77	64	64	64	64	64	64	68	68	70	70	70	70	69%
全体		貸出し	貸出	5	2	3	4	8	4	5	7	2	2	5	6	53	
			返納	3	9	5	5	2	1	1	3	3	3	5	7	47	
			計	8	11	8	9	10	5	6	10	5	5	10	13	100	
	保有状況	購入													0		
		寄贈			2					4		2			8		
		破棄			17										17	全体利用率	
		保有	137	137	122	122	122	122	122	122	126	126	128	128	128	128	78%

## 5 三沢市路線バス高齢者いきいきパス券発行事業の実施

平成24年度から、三沢市の委託事業となった「三沢市路線バス高齢者いきいきパス券発行事業」を受託し、事務を行っている。

この事業は、特に浜通り地区を主眼に、高齢者の通院等のバス利用を支援するもので、1ヶ月6,000円のパス券を利用者本人負担3,000円、三沢市負担3,000円で購入することができ、乗り降りに際しては1回150円の運賃を支払うというものである。月別・地区別の購入実績は次のとおり。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	実質人数
総計	11	9	12	8	12	8	9	14	13	14	13	6	129	15
北部地区	8	5	8	5	8	5	6	11	10	8	9	3	86	9
塩釜	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	2	1	32	3
織笠						1	1	3	2	3	3	1	14	2
六川目														
細谷														
朝日														
谷地頭	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2		12	1
庭構	2	1	2	1	2	1	1	2	2	1	2	1	18	2
新森	2		2		2			2	2				10	1
東部地区	3	4	4	3	4	3	3	3	3	6	4	3	43	6
淋代	3	4	4	3	4	3	3	3	3	6	4	3	43	6
市内中心部														



## IV 受託施設・運営施設サービス部門

### 1 就労継続支援 B 型事業所ワークランドつばさの設置運営

→別冊事業報告書のとおり

### 2 指定管理者制度に基づく児童館（センター）の運営 及び岡三沢児童クラブの受託運営

→別冊事業報告書のとおり

### 3 6館・1クラブ合同による総合的運営事業

→別冊事業報告書のとおり

### 4 指定管理者制度に基づく「いきいきデイセンター」の管理運営

#### (1) 受託期間

平成 31 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日（4 年間）

#### (2) 事業内容

##### ①受託事業（三沢市いきいきデイセンター設置条例に規定する業務）

- ・事業内容：介護予防、食事・入浴の提供、健康・生活相談、その他
- ・事業対象者：65 歳以上の介護認定の非該当の方
- ・利用条件：週 1 回利用（月～金曜日）、1 日の定員 25 名
- ・利用料：500 円（食費の実費分）

##### ②自主事業（指定管理者が実施）

- ・「サロンかだれ家<sup>や</sup>」（室内ゲーム中心に高齢者の集いの場として実施）
- ・実施月 1 回（原則第 3 土曜日、午前中、参加料：300 円）

(3) 事業結果

①受託事業（三沢市いきいきデイセンター）

利用人数

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
日数	20	19	22	20	20	20	20	20	20	17	19	21	238
人数	159	207	242	193	174	193	198	199	179	141	168	197	2,250

利用開始：5名、利用中止：15名、年度末時点の利用登録者：68名

利用者数の減少：新型コロナウイルス感染症予防対策の為、4月1日から22日の間、午前中のみでの開館となった。(昼食無し、利用料徴収無し)【前年度比35名の減】

【いきいきデイセンターの様子】



職員による健康観察



レクリエーション



誤嚥防止の為のパタカラ体操



昼食提供例

②自主事業（サロンかだれ家）(※15 ページ参照)

#### (4) その他

##### ①新型コロナウイルス感染症の影響

- ・新型コロナウイルス感染症感染予防対策のため、4月1日から22日は午前中のみ開館となり、昼食の提供を行わなかった為、利用控えがあった。また、新型コロナウイルス感染症を心配し、利用者自身の利用自粛もあった。
- ・施設開館の際は、消毒等感染予防の実施と利用者、従事者への注意喚起等を実施した。

##### ②事業運営について

- ・利用者の高齢化による利用率の減少が続いており、週に複数回利用したいと希望する利用者もいるため、今後、施設利用の拡充も考えていきたい。
- ・介護予防施設の役割を果たすため、後期高齢者前後の新規利用が増えるように、介護福祉課包括支援係とより一層の連携を図っていきたい。
- ・設備の老朽化（厨房設備、給湯設備等）がみられ、修繕工事が必要となる事が予想される。

##### ③自主事業（サロンかだれ家）について

- ・男性の参加を目的に始めた事業であるが、参加者は男女問わず定着しつつある。また、参加者の口コミなどで、新しく参加する方が徐々に増えている状況にある。
- ・アンケート調査の結果では、好評で開催日数の増加の要望もあり、令和5年6月から月2回の開催を予定している。

## V 法人運営部門

### 1 理事会・評議員会・部会・委員会の開催

理事会 2 回、評議員会 2 回、監査会 1 回、地域福祉部 1 回、表彰審査委員会 1 回、愛の輪基金運営委員会 1 回を開催して事業を進めた。

→ 「2 運営」(P.6) 参照

### 2 社協会員、並びに賛助会員の募集・拡大による、自主財源の確保

○社協会員制度の推進

**正会員**：町内会等を通じて 1 世帯あたり 1 口 500 円の会費納入を依頼。協力依頼のため『令和 4 年度社協会員加入推進事業・年末年始町内会活動支援事業説明会』を開催した。その結果、令和 4 年度の会費実績は合計金額 3,395,300 円となり、前年度に比べて世帯数では 429 世帯増え、276,950 円の増額となった。

⇒ 社協会員加入推進事業・年末年始町内会活動支援事業説明会  
11 月 17 日(木) 三沢市総合社会福祉センター

**特別会員**：理事・監事 5,000 円、評議員 3,000 円。社協役員を対象とした制度。

**賛助会員**：個人会員 1 口 5,000 円、団体・法人会員 1 口 10,000 円。令和 4 年度は個人会員 7、団体・法人会員 15 となった。

**特別賛助会員**：平成 26 年度から設けた会費制度として、一週間以上の日常生活用具(ベッド・車椅子等)借用者を対象とした特別賛助会員制度は、53 件 35,500 円の会費収入となった。

⇒ 参 考 【別表 5】三沢市社会福祉協議会賛助会員一覧表 (P.48)

【別表 6】令和 4 年度三沢市社会福祉協議会会費納入町内会一覧  
(P.49)

### 3 愛の輪基金積立事業の実施

#### ① 愛の輪基金の強化・運用

(1) 愛の輪基金の造成・管理の状況について ⇒ 【別表 7・8】のとおり

#### (2) 果実の活用について

ここ数年、預貯金利息の減少により、基金の果実を活用した事業の実施が非常に難しい状況にあった。その状況を考慮し、4 年度は基金の運用について、愛の輪運営委員会に諮るとともに、「公社債等を用いた運用について」の研修会を行った。



委員会において、公社債の運用について決議し、積立基金の一部を国債の運用とすることとなった。国債運用の果実の額が未定だったため、4年度は果実を活用した事業は行わず、活用方法等については、令和5年度に愛の輪運営委員会にて協議していくこととした。

① 基金の利息

ア 定期預金 7 件	額面総額 50,000,000 円	利息総額 1,506 円
イ 普通預金 1 件	額面総額 3,744,274 円	利息総額 32 円
ウ 国債 1 件	額面総額 20,000,000 円	利息総額 140,000 円

② 雑収入コピー機利用寄附 26,507 円

③ 指定寄附 7 件 360,000 円

(3) 積立について

⇒ 愛の輪基金積立事業として 679,892 円を積立金とした。

(4) 物品寄付について

○岡三沢地区民生委員児童委員協議会様

空き缶収集の益金より 車椅子 6 台

○青森県立三沢商業高校様

文化祭の益金より 車椅子 2 台



岡三沢地区民生委員児童委員協議会 様



青森県立三沢商業高校 様

② 寄附金の活用

令和4年度の寄附は、50万円までは愛の輪基金へ繰り入れ、超えた分は原則一般財源として「法人運営事業経理区分」で受け入れた。

その結果、年間寄附金額 1,360,719 円のうち、848,872 円(法人 1 件、個人 9 件、団体 6 件)を一般財源として活用した。



## 【別表5】

## 三沢市社会福祉協議会賛助会員一覧表

	会員番号	氏名	申込日	会員番号	団体・法人名	申込日
1	028	高橋博美	H13.03.26	025	財団法人 三沢畜産公社	H12.06.30
2	033	高松朝子	H14.04.11	027	三沢陶韻クラブ	H12.12.08
3	051	松橋信子	H23.09.29	032	株式会社 東北企画	H13.05.16
4	055	福田和男	H26.12.09	035	三沢いすゞ自動車(株)	H15.03.17
5	056	宮崎倫子	H27.03.25	036	三沢市商工会	H15.04.10
6	057	宮野楠見	H28.09.27	037	株式会社 苫米地商店	H15.04.10
7	059	福田妙子	R01.7.24	039	有限会社 つたや会館	H15.04.10
8				040	株式会社 中屋敷建設	H21.09.18
9				049	NPO 法人 障害者地域生活支援センター ぴあ	H24.04.24
10				052	有限会社 ループ	H24.08.01
11				053	株式会社 三沢警備保障	H26.06.16
12				054	株式会社 下久保建材店	H26.06.16
13				058	社会福祉法人 希望	H29.05.12
14				060	合同会社ビードル産直市場	R01.10.24
15				061	フリーメイソン青森ロッジNo.10	R04.08.05
		個人会員 7			団体・法人会員 15	

## 令和4年度 三沢市社会福祉協議会会費納入町内会一覧

No	町内会名	加世帯数	入会費実績	納入月日	No	町内会名	加世帯数	入会費実績	納入月日	No	町内会名	加世帯数	入会費実績	納入月日
1	春日台一丁目	121	60,500	12/20	41	桜町二丁目	60	30,500	2/6	78	堀口			
2	春日台二丁目	77	38,500	12/15	42	桜町三丁目	26	13,000	1/5	79	堀口一丁目	80	24,000	12/2
3	春日台三丁目	115	57,500	11/24	43	桜町団地	67	20,500	1/24	80	堀口団地			
4	春日台四丁目	16	8,000	3/13	44	桜町官舎				81	松ヶ丘	200	80,000	12/1
5	古間木一丁目	42	21,000	12/15	45	飲食街				82	自由ヶ丘	70	35,000	11/30
6	古間木二丁目	105	52,500	2/6	46	若葉会	29	5,000	11/25	84	泉	37	18,500	1/19
7	朝日台	28	14,000	11/30	47	松原町	97	10,000	12/23	85	南山	193	96,500	12/9
8	古間木団地	60	18,000	3/17	48	美野原一丁目	152	45,000	2/6	86	深谷	119	20,000	11/29
9	ひばりヶ丘団地	94	47,000	12/9	49	美野原二丁目	82	41,000	12/21	87	日の出	164	60,000	12/6
10	本町一丁目	18	9,000	3/17	50	美野原三丁目	82	41,000	12/7	88	大津	285	85,000	12/7
11	駅前	26	13,000	10/18	51	栄町	130	65,000	11/18	89	さつきヶ丘	166	83,000	11/28
12	本町三丁目	14	10,000	1/5	52	東町	227	113,500	12/22	90	浜三沢	148	74,000	1/31
13	本町四丁目	45	22,500	12/26	53	南町	180	30,000	12/8	91	三川目	166	83,000	12/12
14	薬師町一丁目	42	21,000	12/5	54	緑町	84	42,500	12/13	92	鹿中	134	67,000	12/28
15	薬師町二丁目	34	17,000	12/22	55	緑町一丁目	46	23,000	12/5	95	淋代	195	78,000	1/24
16	千代田町	129	40,000	3/27	56	幸町一丁目	61	30,000	12/2	96	細谷	54	27,000	11/8
17	新町一丁目	21	10,500	12/1	57	幸町二丁目	75	37,500	12/9	97	六川目	172	86,000	12/8
18	新町二・三・四丁目	145	75,500	1/10	58	幸町三丁目	51	20,000	1/11	98	織笠	85	42,500	12/26
19	大町第一	70	35,000	12/23	59	基地従業員宿舎自治会				99	塩釜	143	71,500	1/13
20	大町第二	32	9,600	12/7	60	平畑66	111	20,000	12/16	100	新森	82	41,000	12/5
21	大町第三	38	19,000	12/6	61	平畑一丁目	85	10,000	1/30	102	根井	38	19,000	12/14
22	大町第四	49	26,500	1/16	62	平畑二丁目	20	10,000	10/25	103	朝日	20	10,000	12/15
23	大町第一特借				63	平畑団地				104	高野沢	24	12,000	12/12
24	大町第二特借	6	3,000	1/24	64	本岡三沢	101	47,000	12/12	105	谷地頭	81	25,000	12/15
25	松園町一丁目	156	30,000	12/26	65	下久保	217	50,000	12/9	106	富崎	19	9,500	12/16
26	松園町二丁目	68	34,000	2/2	66	岡三沢四、五丁目	70	35,000	12/6	107	八幡	15	8,000	3/23
27	松園すみれ	15	9,000	11/29	67	岡三沢六丁目	50	10,000	12/16	108	越下	14	7,000	12/2
28	花園町	94	10,000	11/22	68	岡三沢八丁目	66	33,000	12/9	109	泉町第二	33	16,500	12/12
29	西花園町	164	70,000	12/19	69	岡三沢一丁目	15	7,600	12/6	110	清水	7	4,000	1/23
30	上久保	153	77,000	12/28	70	梢町	38	19,000	10/4	111	虹ヶ丘			
31	第一中央商店街	11	5,500	12/1	71	東岡三沢	230	115,000	12/6	112	岡三沢七丁目	42	21,000	12/8
32	中央町一丁目				72	木崎野	142	71,000	12/9	113	前平	66	34,000	1/16
33	中央町二丁目	28	14,000	11/30	73	後久保特借				114	南ニュータウン	91	45,500	1/13
34	中塩通り	11	5,500	12/22	74	上屋敷	49	24,500	12/13	115	空港通り			
36	一二三街	12	6,000	1/30	75	駒沢	35	17,500	12/7	116	前平西	10	5,000	12/12
39	銀座連合	230	30,000	2/15	76	こがね町	112	56,000	12/1					
40	桜町一丁目	20	10,000	12/16	77	北園	163	32,600	11/22	6	古間木二丁目 (令和3年度分)	103	51,500	4/22
	小計	2,289	929,600			小計	2,953	1,125,700			小計	3,056	1,340,000	
											合計	8,298	3,395,300	

※ 令和5年3月31日までの受付分を記載しております。

## 【別表 7】

## 愛の輪基金積立事業「年度別積立金一覧」

区分 年度	一般寄附金	雑 収 入 (コピー機寄附等)	受取利息・ 配当金収入	一般会計か らの繰入金	法人運営事業 等での活用分	合 計
平成元年度	0	0	0	100,000	0	100,000
平成2年度	1,458,301	0	247,921	5,500,000	0	7,206,222
平成3年度	1,736,477	0	1,083,064	8,812,310	0	11,631,851
平成4年度	1,800,186	0	196,868	775,390	0	2,772,444
平成5年度	2,219,610	0	916,903	912,860	0	4,049,373
平成6年度	3,172,234	0	730,259	926,850	0	4,829,343
平成7年度	1,831,360	24,739	596,716	997,965	0	3,450,780
平成8年度	3,124,747	25,658	245,585	1,070,720	0	4,466,710
平成9年度	2,608,536	21,385	186,952	953,670	0	3,770,543
平成10年度	2,776,372	25,697	142,940	1,204,100	0	4,149,109
平成11年度	2,677,428	41,652	138,168	1,231,030	0	4,088,278
平成12年度	2,884,225	41,754	72,792	0	100,000	2,898,771
平成13年度	3,402,631	71,735	80,186	0	100,000	3,454,552
平成14年度	2,264,773	75,919	26,644	0	1,100,000	1,267,336
平成15年度	2,082,705	89,332	15,347	0	450,000	1,737,384
平成16年度	1,694,894	88,061	15,383	0	250,000	1,548,338
平成17年度	1,776,128	141,251	15,363	0	250,000	1,682,742
平成18年度	1,074,998	133,241	20,876	0	20,000	1,209,115
平成19年度	658,989	103,916	250,106	0	386,600	626,411
平成20年度	916,050	124,385	430,632	0	555,017	916,050
平成21年度	711,944	86,864	288,580	0	309,000	778,388
平成22年度	548,365	71,627	110,404	0	182,000	548,396
平成23年度	518,978	84,779	42,859	0	115,000	531,616
平成24年度	629,940	88,698	23,853	0	120,000	622,491
平成25年度	506,814	59,899	12,969	0	0	579,682
平成26年度	756,223	69,015	23,664	0	280,000	568,902
平成27年度	524,686	47,049	17,554	0	70,000	519,289
平成28年度	518,452	47,000	18,133	0	65,000	518,585
平成29年度	511,720	33,000	10,059	0	50,000	504,779
平成30年度	516,890	36,000	6,527	0	50,000	509,417
令和元年度	524,664	25,000	7,017	0	45,517	511,164
令和2年度	490,530	24,000	7,039	0	66,039	455,530
令和3年度	551,317	17,000	4,386	0	200,000	372,703
令和4年度	511,847	26,507	141,538	0	0	679,892
合 計	47,983,014	1,725,163	6,127,287	22,484,895	4,764,173	73,556,186
今年度分 の 説 明	31件 別表4の通り	コピー機寄附	普通預金・定期 預金・国債利子			

年度別寄附状況月別一覧表(8ヵ年比較表)

【別表8】

令和5年3月31日現在

平成27年度					平成28年度					平成29年度					平成30年度								
月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳		
			個人	法人	団体				個人	法人	団体				個人	法人	団体				個人	法人	団体
4	137,000	5	4	1		4	153,870	5	2	2	1	4	60,000	2		1	1	4	50,000	1		1	
5	59,000	4	3		1	5	5,000	3	3			5	55,710	7	5		2	5					
6	150,138	4	1		3	6	93,631	2			2	6	50,000	1			1	6	12,000	2	1		1
7	27,527	3	2		1	7	50,279	2			2	7	24,010	2	1		1	7					
8						8	3,393	1	1			8	2,000	1	1			8	21,890	2	2		
9	70,721	4	1		3	9	145,720	4	1		3	9	320,000	2	1		1	9					
10	80,300	6	1		5	10	66,559	5	3	1	1	10						10	423,000	5	2		3
11						11						11						11	10,000	1			1
12						12						12						12					
1						1						1						1					
2						2						2						2					
3						3						3						3					
合計	524,686	26	12	1	13	合計	518,452	22	10	3	9	合計	511,720	15	8	1	6	合計	516,890	11	5	1	5

令和元年度					令和2年度					令和3年度					令和4年度								
月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳		
			個人	法人	団体				個人	法人	団体				個人	法人	団体				個人	法人	団体
4	53,035	3	2	1		4	50,000	1		1		4	70,000	2	1	1		4	101,347	3	1	2	
5	30,000	2	1		1	5	44,248	2	1	1		5	22,578	2	1		1	5	130,000	2	1		1
6	19,760	3	2		1	6	23,000	2	2			6	2,300	1	1			6					
7	38,941	3	1		2	7	10,000	1	1			7	64,110	5	4		1	7	16,500	1	1		
8	4,175	2	2			8						8	13,150	1			1	8	224,000	4	3		1
9	17,897	2			2	9	22,000	2	2			9	1,900	1	1			9	10,000	1	1		
10	139,311	8	2		6	10	44,142	3	2		1	10	41,000	5	4		1	10	30,000	1			1
11	16,045	3	1		2	11	2,000	1	1			11	199,279	4	2	1	1	11					
12	205,500	5	2		3	12	195,000	8	4		4	12	130,000	3	1		2	12					
1						1	30,000	1	1			1						1					
2						2	68,140	4	1		3	2						2					
3						3	2,000	1	1			3	7,000	2	2			3					
合計	524,664	31	13	1	17	合計	490,530	26	16	2	8	合計	551,317	26	17	2	7	合計	511,847	12	7	2	3

## 4 広報活動の充実

### (1) 社協だよりによる情報発信

#### ○主な掲載記事

令和4年 5月1日付 第215号『いきいきサポート事業・事業計画・予算・収集ボラ 他』

令和4年 8月1日付 第216号『安心電話・事業報告・決算報告 他』

令和4年 9月1日付 第217号『配食サービス・会いたい応援・ボラ連だより 他』

令和4年 10月1日付 第218号『いきいきサポーター養成講座・募金会だより 他』

令和4年 11月1日付 第219号『市民福祉大会案内・地域福祉推進セミナー 他』

令和4年 12月1日付 第220号『市民福祉大会報告・県社会福祉大会報告 他』

令和5年 2月1日付 第221号『地域福祉推進セミナー報告・生活福祉資金 他』

令和5年 3月1日付 第222号『年末年始支援事業報告・ボラ保険 他』

#### ○配布先

- ・町内会毎戸配布
- ・賛助会員へ送付
- ・公共機関や学校、関係団体へ送付
- ・ホームページに掲載

(2) 音声版社協だよりについては、制作体制が整わず発行に至らなかった。

### (3) ホームページによる情報発信

ホームページURL <http://misawa-shakyo.jp/>

社協だよりの掲載による広報活動の推進に取り組んだ。社会福祉法人としての情報公開については更新に至っていないため、適宜更新に努めるものとする。

### (4) マスコットキャラクター「はとまる」の活用による社協活動の周知 **[重点事業]**

社協だよりに掲載したほか、令和4年度事業計画書表紙、市民福祉大会の封筒、共同募金ピンバッジ、いきいきサポート事業利用券等、様々な機会をとらえて「はとまる」を活用し、事業周知を図った。



## 5 研修会の実施・参加等による役職員の資質の向上

### (1) 社会福祉法人による社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」活動説明会

令和4年5月24日(火) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：法量・渡辺・種市・佐々木

### (2) 令和4年度 第1回基幹的社会福祉協議会連絡会議

令和4年5月26日(木) 青森県社会福祉協議会

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：種市

### (3) 令和4年度 日常生活自立支援事業専門員・生活支援員研修会

令和4年6月27日(月) オンライン開催

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：管内生活支援員4名・管内市町村社協担当職員1名、渡辺・種市・野田

### (4) 令和4年度 青森県生活支援コーディネーター情報交換会

令和4年7月15日(金) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：コーディネーター8名・介護福祉課1名、渡辺・種市・川畑・野田

### (5) 市町村社協におけるフードバンクに関する説明会

令和4年8月9日(火) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：渡辺・種市・佐々木

### (6) 令和4年度生活支援コーディネーター養成研修【基礎編】

令和4年8月24日(水) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：コーディネーター12名、渡辺・種市・川畑・野田

### (7) 令和4年度青森県生活支援コーディネーター養成研修【実践編Ⅰ】

令和4年9月22日(木) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：渡辺・種市・川畑・野田

**(8) 福祉除雪事業・生活支援体制整備事業 先進地視察研修**

令和4年11月6日(日) 札幌市社会福祉協議会

主 催：三沢市介護福祉課 参加者：渡辺、介護福祉課3名

**(9) 令和4年度災害ボランティアセンター設置運営者研修**

令和4年度市町村社協連絡会災害ボランティア研修

令和4年11月15日(火) アピオあおもり

主 催：青森県社会福祉協議会・青森県市町村社会福祉協議会連絡会  
参加者：渡辺

**(10) 令和4年度青森県防災（災害）ボランティアコーディネーター連携研修会**

令和4年11月16日(水) はまなす会館

主 催：青森県・青森県社会福祉協議会  
参加者：渡辺

**(11) 令和4年度青森県生活支援コーディネーター養成研修【実践編Ⅱ】**

令和4年11月28日(月) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：渡辺・種市・川畑

**(12) 令和4年度高齢者権利擁護意思決定支援研修**

令和4年11月29日(火) オンライン参加

主 催：青森県健康福祉政策課 参加者：渡辺・種市

**(13) 職場のパワーハラスメント対策等オンライン説明会**

令和4年12月20日(火) オンライン参加

主 催：青森労働局

参加者：9名（事務局次長、主事、ワークランドつばさ所長、児童館館長6名）

**(14) 令和4年度法人後見実施社協連絡会議**

令和4年12月22日(木) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：渡辺、種市

**(15) 令和 4 年度相談技法研修会**

令和 5 年 1 月 30 日(月) オンライン視聴

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：田中・佐々木

**(16) 令和 2 年度 生活福祉資金貸付事業担当者研修会**

令和 5 年 2 月 8 日(火) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：渡辺・佐々木

**(17) コミュニティソーシャルワーカー養成研修【福祉サービス利用編】**

令和 5 年 2 月 9 日(木) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：法量・田中・佐々木

**(18) 青森県立保健大学実習指導者等情報交換会**

令和 5 年 2 月 21 日(金) オンライン参加

主 催：青森県立保健大学 参加者：渡辺

**(19) 令和 4 年度 社協運営強化研修会**

令和 5 年 2 月 24 日(金) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：法量・田中

**(20) 令和 4 年度 第 2 回基幹的社会福祉協議会連絡会議**

令和 5 年 2 月 28 日(火) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：渡辺・種市



### Ⅲ 令和4年度年間行事一覧表

(主催及び関連行事別)

全国・東北・県関係			
月	日	会 議 ・ 研 修 ・ 行 事 名	場 所
4	22	令和4年度青森県市町村社会福祉協議会連絡会 第1回役員会	県民福祉プラザ
5	12	令和4年度郡市町村社協事務局長連絡会議	オンライン
	20	令和4年度福祉安心電話サービス事業担当者会議	オンライン
	24	社会福祉法人による社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」 令和4年度活動説明会	オンライン
6	10	令和4年度青森県社会福祉協議会 第1回理事会	県民福祉プラザ
	24	令和4年度青森県市町村社会福祉協議会連絡会 総会及び社協役員 職員・監事等研修会	ウェディングプラザアラスカ
7	6	第71回青森県社会福祉大会 第1回実行委員会	ホテル青森
8	9	市町村社協におけるフードバンクに関する説明会	オンライン
	10	第71回青森県社会福祉大会 第2回実行委員会(書面議決)	
	10	第71回青森県社会福祉大会 表彰審査委員会(書面議決)	
11	2	第71回青森県社会福祉大会	リンクステーションホール青森
	8	青森県市町村社会福祉協議会連絡会 令和4年度市部会	県民福祉プラザ
	15	令和4年度災害ボランティアセンター設置運営者研修	アピオあおもり
	15	令和4年度市町村社協連絡会 災害ボランティア研修	アピオあおもり
	16	令和4年度青森県防災(災害)ボランティアコーディネーター連携 研修会	はまなす会館
	21	青森県市町村社会福祉協議会連絡会 令和4年度生活支援コーデ ィネーター部会	オンライン
12	8	令和4年度青森県社会福祉協議会 第2回理事会	ホテル青森
	20	「青森しあわせネットワーク」令和4年度推進会議	オンライン
1	12	青森県市町村社会福祉協議会連絡会 令和4年度幹事会	オンライン
2	9	コミュニティソーシャルワーカー養成研修【福祉サービス利用編】	オンライン
	24	令和4年度社協運営強化研修会	オンライン
	7	青森県市町村社会福祉協議会連絡会 令和4年度第2回役員会	県民福祉プラザ
	8	令和4年度青森県社会福祉協議会 第3回理事会	ホテル青森
	17	令和4年度青森県社会福祉協議会 第3回評議員会	ホテル青森

市社協事務局関係			
4	1	令和4年度三沢市社会福祉協議会 辞令交付式	市総合社会福祉センター
4/12	3/31	法律相談(毎月第2火曜日)	三沢市社会福祉協議会
4	16	第1回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	20	令和4年度第1回三沢市地域ケア会議 全体会議	市総合社会福祉センター
5	13	令和4年度第1回三沢市地域ケア会議(在介部会)	市総合社会福祉センター
5	21	第2回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	24	三沢市社会福祉協議会 本部・つばさ・児童館・いきいきデイセンター会計法人決算監査	市総合社会福祉センター
	28	三沢子ども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター
6	8	令和4年度三沢市社会福祉協議会 第1回理事会	市総合社会福祉センター
	18	第3回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	22	令和4年度三沢市総合防災訓練説明会	三沢市公会堂
	28	令和4年度三沢市社会福祉協議会 第1回定時評議員会	国際交流センター
7	16	第4回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	22	愛の輸運営委員会	市総合社会福祉センター
	30	三沢こども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター
8	20	第5回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	24	令和4年度三沢市総合防災訓練全体会議	三沢市公会堂
9	17	第6回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	21	令和4年度第4回三沢市地域ケア会議(第2回全体会議)	市総合社会福祉センター
10	1	三沢こども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター
	5	令和4年度第1回地域福祉部会	市総合社会福祉センター
	15	第7回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	23	令和4年度三沢市総合防災訓練	市総合体育館
11	17	令和4年度社協会員加入推進事業・年末年始町内会支援事業説明会	市総合社会福祉センター
	19	第8回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	22	第34回三沢市民福祉大会	三沢市公会堂
	26	三沢こども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター
12	17	第9回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
1	6	令和4年度第4回三沢市地域ケア会議(在介部会)	市総合社会福祉センター
	21	第10回サロンかだれ家	いきいきデイセンター

	28	三沢こども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター
2	18	第11回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	10	令和4年度 三沢市社会福祉協議会 第2回理事会	市総合社会福祉センター
	18	第12回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	25	三沢こども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター
	27	令和4年度 三沢市社会福祉協議会 第2回評議員会	市総合社会福祉センター

地域きずな支え合い生活支援体制整備事業			
4	15	第1回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
5	20	第2回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
6	17	第3回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
7	15	生活支援コーディネーター情報交換会 (第4回コーディネーター・ミーティング)	市総合社会福祉センター
8	24	令和4年度生活支援コーディネーター養成研修【基礎編】 (第5回コーディネーター・ミーティング)	オンライン
9	16	第6回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
	22	令和4年度生活支援コーディネーター養成研修【実践編Ⅰ】	オンライン
10	21	第7回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
11	9	住民参加による有償型生活支援サービス「いきいき生活サポート事業」いきいきサポーター養成講座(入門編・ステップアップ編)	市総合社会福祉センター
	18	第8回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
	28	令和4年度生活支援コーディネーター養成研修【実践編Ⅱ】	オンライン
12	9	令和4年度地域福祉セミナー (第9回コーディネーター・ミーティング)	市総合社会福祉センター
1	20	第10回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
2	17	第11回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
3	17	第12回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター

福祉教育関係			
7	7	三沢市立木崎野小学校 車椅子体験学習	市立木崎野小学校
	13	三沢市立上久保小学校 高齢者疑似体験	市立上久保小学校
	14	三沢市立上久保小学校 車いす体験	市立上久保小学校
8	18	三沢市立第三中学校 車いす体験学習	市立第三中学校
8/18~8/26		令和4年度弘前学院大学社会福祉実習Ⅰ	三沢市社会福祉協議会

10	28	三沢市立古間木小学校 高齢者疑似体験	市立古間木小学校
	28	三沢市立古間木小学校 車椅子体験	市立古間木小学校
2	3~4	三沢市立岡三沢小学校 高齢者疑似体験学習	市立岡三沢小学校
	9	三沢市立岡三沢小学校 車椅子体験学習	市立岡三沢小学校
	21	社会福祉士実習指導者等情報交換会	オンライン

#### 生活福祉資金貸付事業関係

2	8	令和4年度生活福祉資金貸付事業担当者研修会	オンライン
	8	生活福祉資金貸付事業に係る臨時事務局長会議	オンライン

#### 日常生活自立支援事業関係

5	26	令和4年度第1回基幹的社協等連絡会議	県民福祉プラザ
	30	令和4年度成年後見運営委員会	市総合社会福祉センター
6	14	令和4年度第1回成年後見事業運営委員会	十和田市市民交流プラザ
	27	令和4年度日常生活自立支援事業専門員・生活支援員研修会	国際交流センター
7	19	令和4年度日常生活自立支援事業預かり書類等の現物検査	六ヶ所村社会福祉協議会
	19	令和4年度日常生活自立支援事業預かり書類等の現物検査	三沢市社会福祉協議
	19	令和4年度日常生活自立支援事業預かり書類等の現物検査	六戸町社会福祉協議
8	8	令和4年度第2回成年後見事業運営委員会	十和田市市民交流プラザ
	19	令和4年度日常生活自立支援事業関係機関連絡会議	オンライン
9	13	令和4年度日常生活自立支援事業預かり書類等の現物検査	横浜町社会福祉協議
12	22	令和4年度法人後見実施社協連絡会議	オンライン
1	25	令和4年度第3回成年後見事業運営委員会	十和田市市民交流プラザ
	28	令和4年度第2回基幹的社協等連絡会議	オンライン
3	23	令和4年度第3回運営監視部会	県民福祉プラザ

#### ボランティア関係

5	31	令和3年度三沢市ボランティア連絡協議会決算監査	三沢市社会福祉協議会
6	9	令和4年度ボランティア推進校 第1回連絡会議	市総合社会福祉センター
6	30	令和4年度ボランティア・市民活動実践セミナー	市総合社会福祉センター
7	5	三沢市ボランティア連絡協議会 令和4年度第1回理事会	市総合社会福祉センター
8	5	令和4年度三沢市ボランティア連絡協議会 総会及び研修会	市総合社会福祉センター
9	10	令和4年度ボラ連クリーン大作戦Ⅱ	中央公園とその周辺

12	23	三沢市ボランティア連絡協議会 令和4年度第2回理事会	市総合社会福祉センター
2	21	令和4年度市町村社協ボランティア担当者会議及び令和4年8月3日からの大雨災害振り返り会議	オンライン

### 老人福祉関係

10	14	第39回三沢市老連芸能発表会	三沢市公会堂
11	11	三沢市老人クラブ連合会第29回交通安全・防犯大会	三沢市公会堂

### その他の総会等

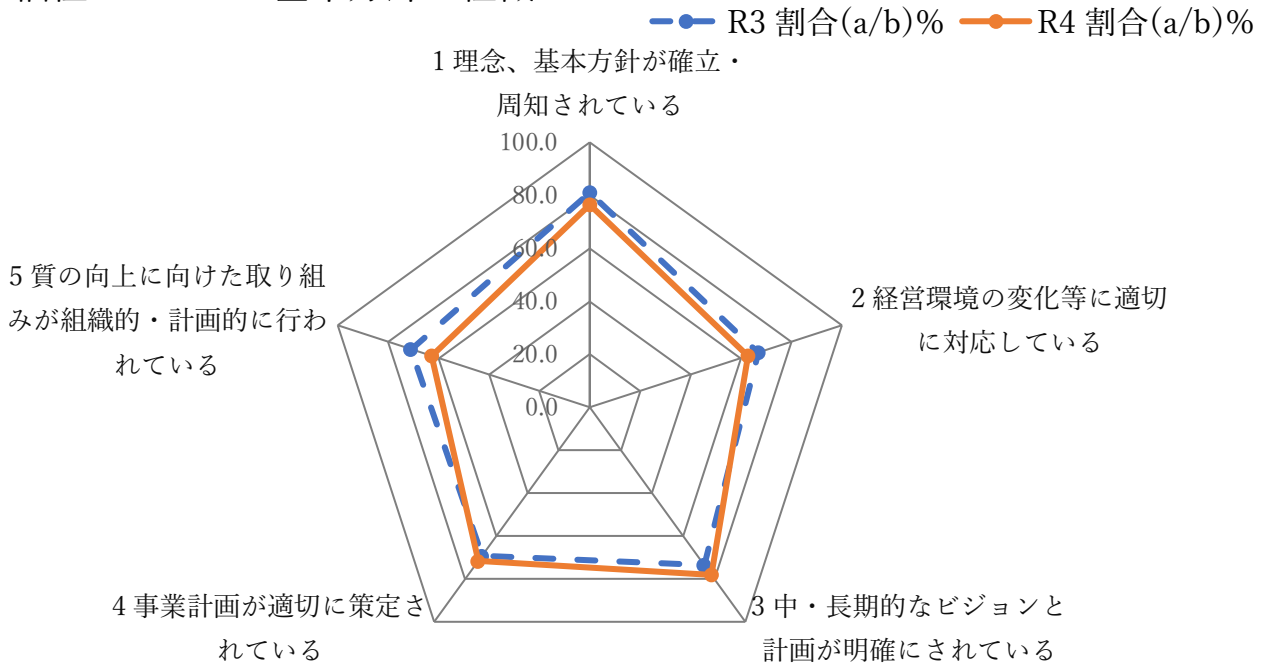
6	15	令和4年度三沢地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	三沢公共職業安定所
	27	令和4年度三沢空港利用促進期成会定時総会	ホテルグランヒルつたや
	29	令和4年度第1回三沢市地域公共交通会議(書面協議)	
7	15	三沢市障がい者差別解消調整委員会	市総合社会福祉センター
	15	三沢市障がい者施策推進審議会	市総合社会福祉センター
10	13	国際ソロプチミスト三沢チャリティーボウリング大会におけるチャリティー寄付贈呈セレモニー	三沢ボウル
	19	第27回ミス・ビードルゴルフコンペにおけるチャリティー寄付贈呈セレモニー	ホテルグランヒルつたや
	21	三沢建築組合 創立75周年祝賀会	ホテルグランヒルつたや
	26	三沢市総合社会福祉センター自衛消防訓練	市総合社会福祉センター
11	10	令和4年度第2回三沢市障がい者施策推進審議会	市総合社会福祉センター
	29	小比類巻正規 県政報告会・三沢市功労者表彰を祝う会	きざん三沢
12	6	令和4年度第2回三沢市地域公共交通会議	三沢市公会堂
12	21	第80回国民スポーツ大会三沢市準備委員会設立総会	きざん三沢
1	5	令和5年三沢市新年互礼会	ホテルグランヒルつたや
	7	有限会社加澤商店 新年会	ホテルグランヒルつたや
	11	令和5年三沢市商工会新年会	ホテルグランヒルつたや
	25	青森県立商業高等学校 車椅子寄付贈呈式	市総合社会福祉センター
	26	三沢青年会議所 新年祝賀会	きざん三沢
	27	三沢市連合町内会 令和5年新年親睦会	きざん三沢
2	14	令和4年度三沢地区暴力追放推進協議会総会(書面議決)	
	16	令和4年度第3回三沢市障がい者施策推進審議会	市総合社会福祉センター
	25	令和4年度第3回三沢市地域公共交通会議(書面協議)	

## IV 法人自己評価

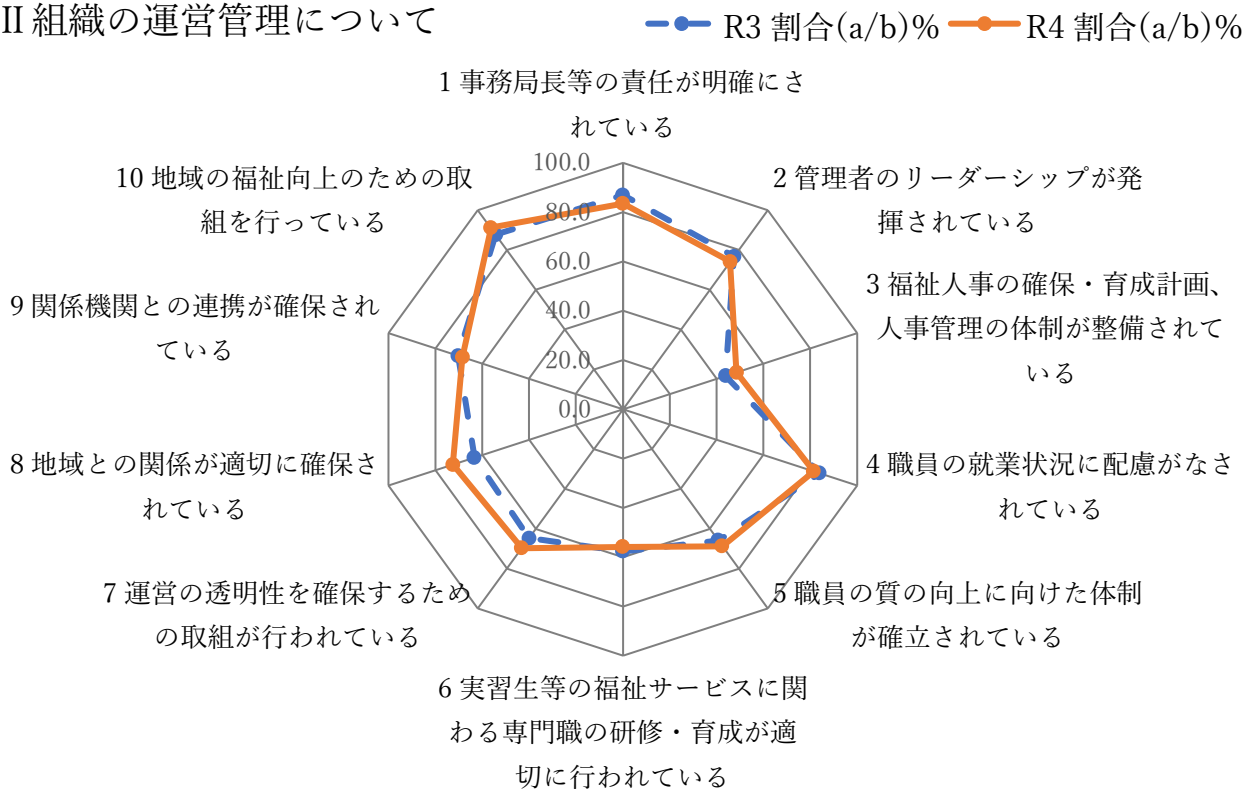
○事業職員（つばさ・児童館児童センター・デイセンター） ■評価者数 52 名

評価対象	評価分類	評価項目	細目数
I 福祉サービスの基本方針と組織  (評価項目毎チャート1)	1 理念・基本方針	1 理念、基本方針が確立・周知されている。	1
	2 経営状況の把握	2 経営環境の変化等に適切に対応している。	1
	3 事業計画の策定	3 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	2
		4 事業計画が適切に策定されている。	2
II 組織の運営管理  (評価項目毎チャート2)	5 事務局等の責任とリーダーシップ	1 事務局長等の責任が明確にされている。	2
		2 管理者のリーダーシップが発揮されている。	2
	6 福祉人材の確保・養成	3 福祉人事の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。	1
		4 職員の就業状況に配慮がなされている。	1
		5 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	1
		6 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。	1
	7 運営の透明性の確保	7 運営の透明性を確保するための取組が行われている。	1
	8 地域との交流、地域貢献	8 地域との関係が適切に確保されている。	2
		9 関係機関との連携が確保されている。	1
		10 地域の福祉向上のための取組を行っている。	3
III 適切な福祉サービス  (評価項目毎チャート3)	9 利用者本位の福祉サービス	1 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	2
		2 福祉サービスの提供に関する説明と同意が適切に行われている。	3
		3 利用者満足の向上に努めている。	1
		4 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。	3
		5 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。	3
	10 福祉サービスの質の確保	6 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。	2
		7 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。	2
		8 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。	2

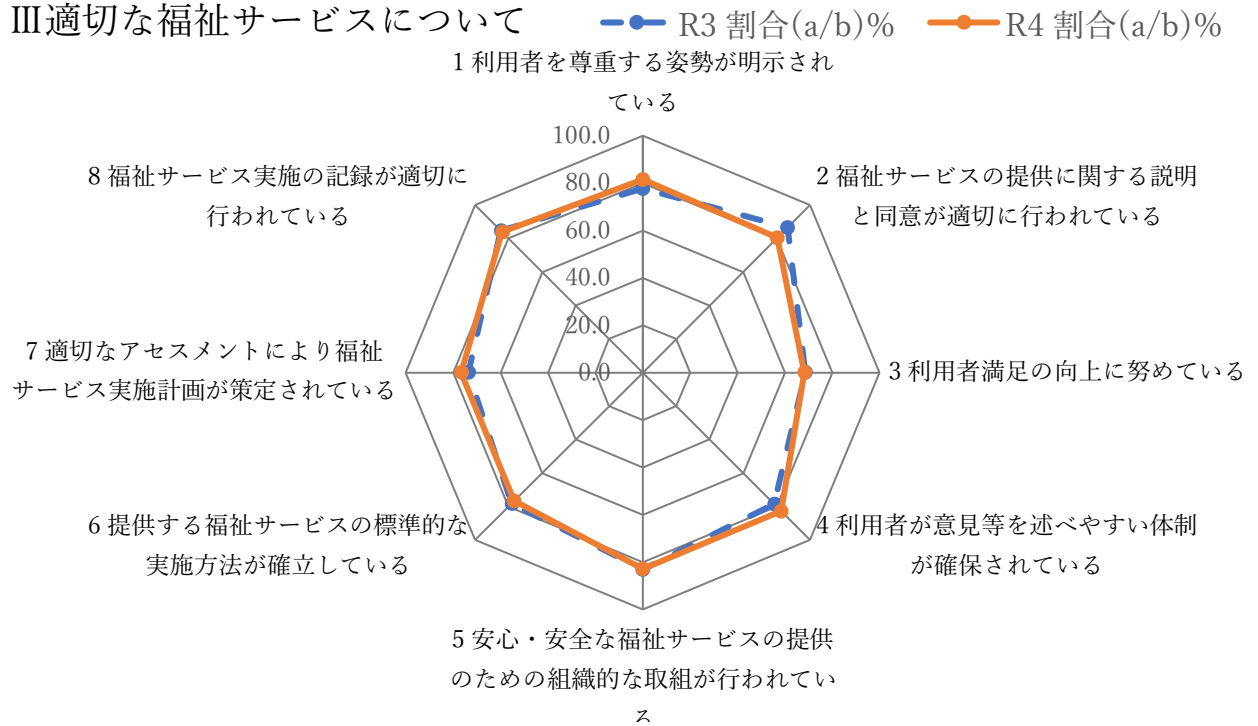
## I 福祉サービスの基本方針と組織について



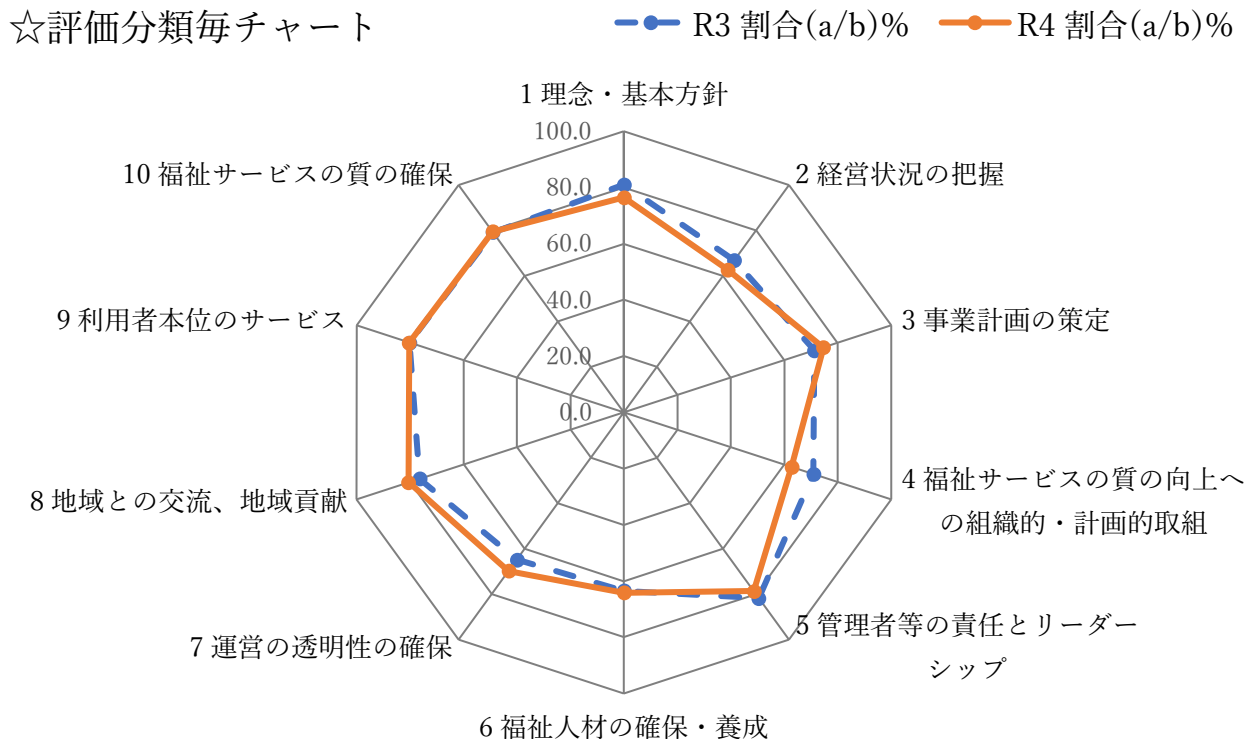
## II 組織の運営管理について



### Ⅲ適切な福祉サービスについて



### ☆評価分類毎チャート





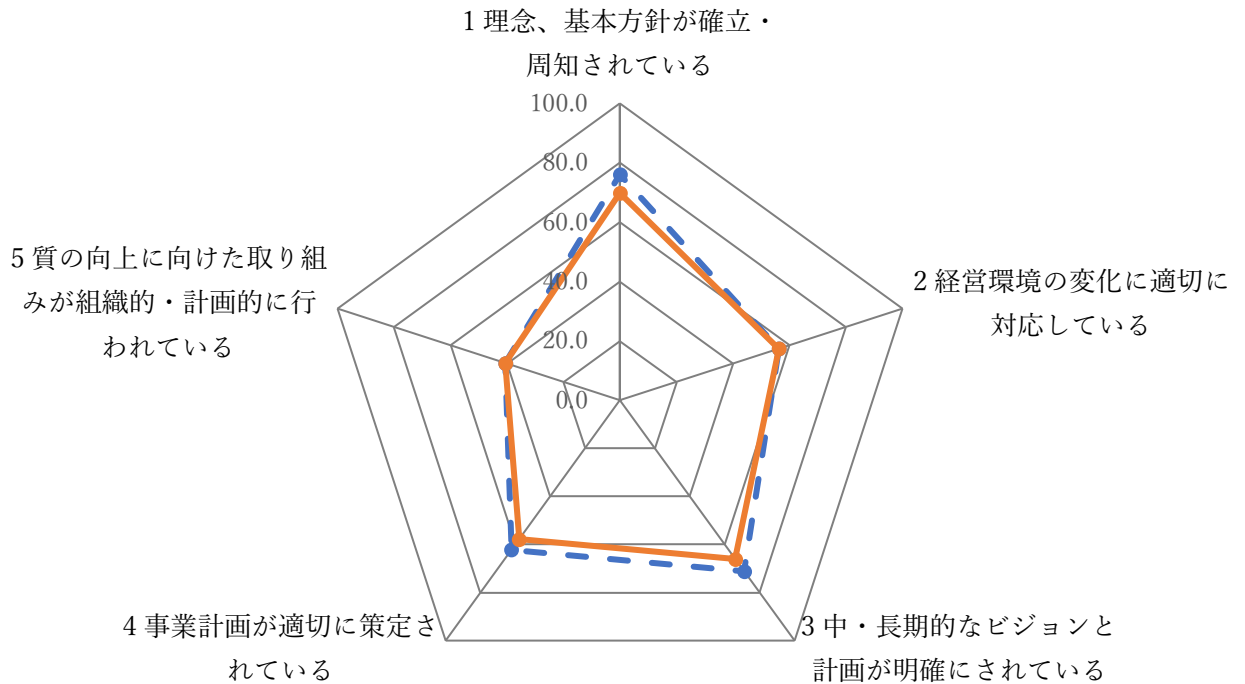
○事務局 ■評価者数 12名

評価対象	評価分類	評価項目	細目数
I 福祉サービスの基本方針と組織  (評価項目毎チャート1)	1 理念・基本方針	1 理念、基本方針が確立・周知されている。	1
	2 経営状況の把握	2 経営環境の変化等に適切に対応している。	1
	3 事業計画の策定	3 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	2
		4 事業計画が適切に策定されている。	2
	4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組	5 質の向上に向けた取り組みが組織的・計画的に行われている。	2
II 組織の運営管理  (評価項目毎チャート2)	5 事務局等の責任とリーダーシップ	1 事務局長等の責任が明確にされている。	2
		2 管理者のリーダーシップが発揮されている。	2
	6 福祉人材の確保・養成	3 福祉人事の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。	1
		4 職員の就業状況に配慮がなされている。	1
		5 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	1
		6 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。	1
	7 運営の透明性の確保	7 運営の透明性を確保するための取組が行われている。	1
A 社協の事業活動の推進  (評価項目毎チャート3)	8 社協の事業活動の推進	1 小地域福祉活動の推進	2
		2 地域の福祉向上のための取り組みを行っている。	2
		3 ソーシャルアクションの実施。	1
		4 地域福祉活動計画が適切に策定されている。	1
		5 虐待への対応体制が整えられている。	1
	9 地域の福祉力の向上に向けた取り組み	6 ボランティア活動推進に向けた仕組みの確立。	2
		7 地域ぐるみの福祉教育の推進。	1
		8 災害時における福祉救援・災害ボランティア活動。	1
	10 総合的な生活支援活動の推進	9 総合的な生活支援活動の推進	3
	11 広報活動	10 社協の広報活動を積極的に行っている。	1
	12 社協の運営基盤の確立	11 社協の運営基盤の確立に向けて具体的に取り組んでいる。	1

☆評価分類毎チャート

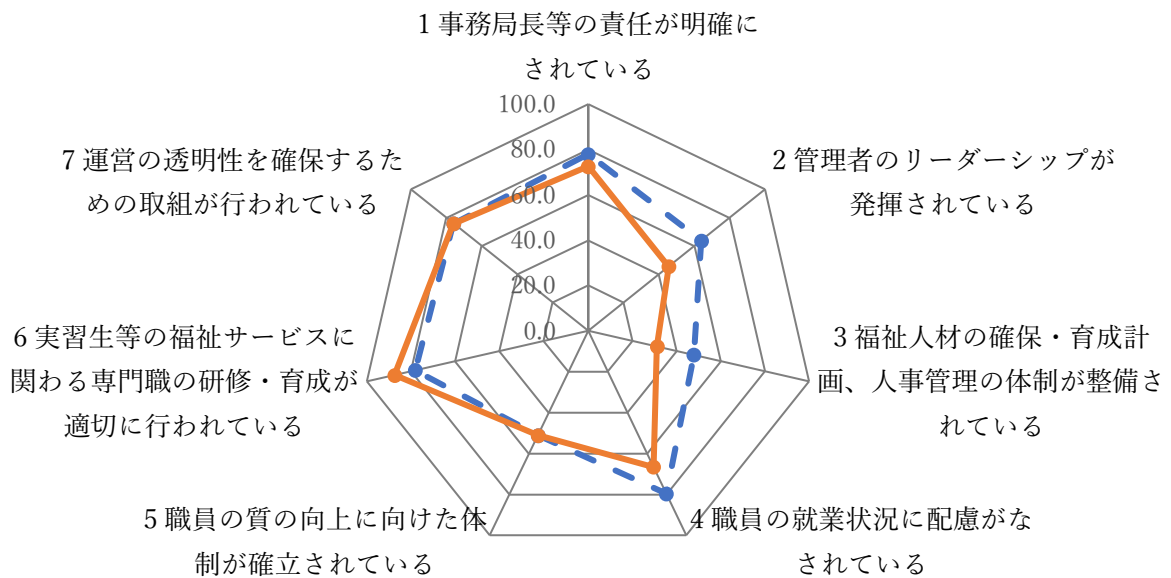
I 福祉サービスの基本方針と組織について

—●— R3 割合(a/b)%    —●— R4 割合(a/b)%



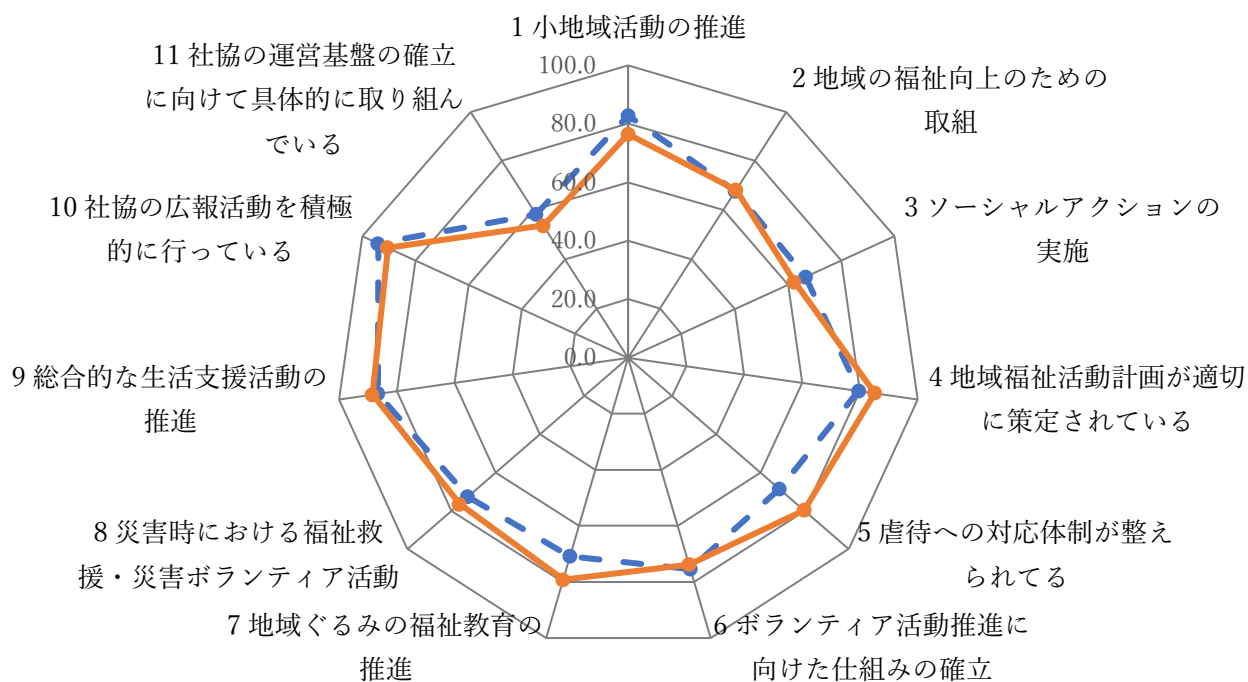
II 組織の運営管理について

—●— R3 割合(a/b)%    —●— R4 割合(a/b)%



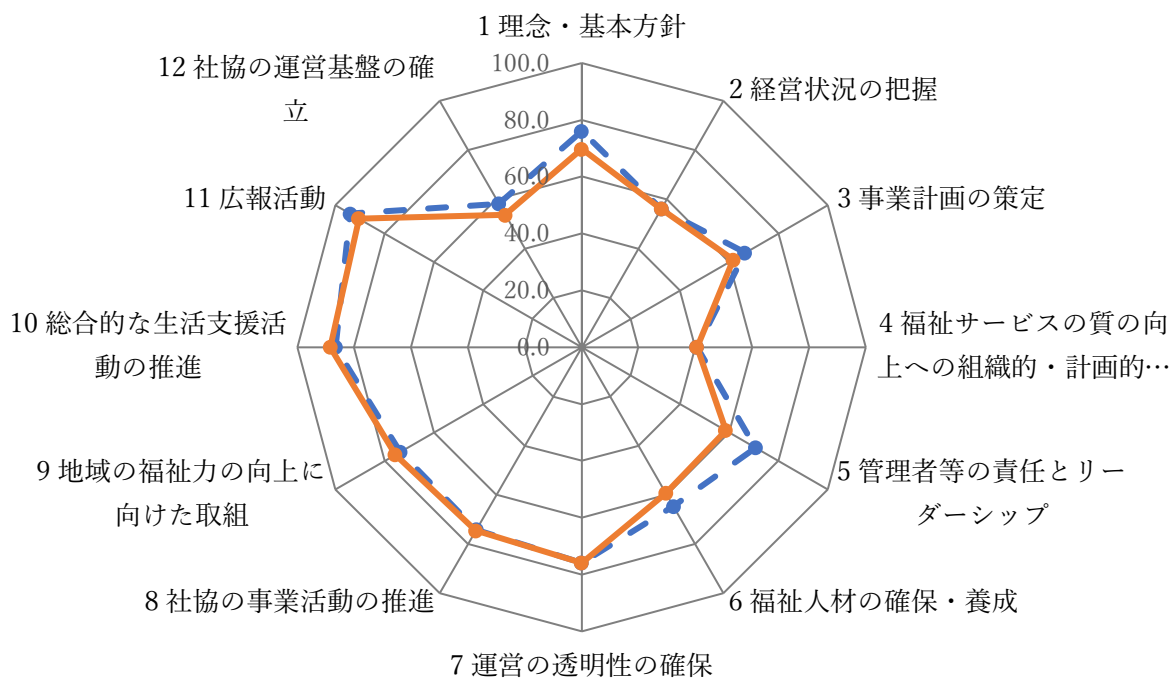
## A社協の事業活動の推進について

—●— R3 割合(a/b)% —●— R4 割合(a/b)%



## ☆評価分類毎チャート

—●— R3 割合(a/b)% —●— R4 割合(a/b)%





～ 社会福祉協議会のシンボルマーク ～

社会福祉及び社協の「社」を図案化し、「手を取り合って、  
明るい、幸せな社会を建設する姿」を表現しています。

(昭和47年6月 全国社会福祉協議会 制定)